

家庭用

ポータブル防水ブルーレイディスク™プレーヤー BR-J921 取扱説明書



- このたびは、お買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。
- この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。
特に「安全上のご注意」は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にご使用ください。
- この取扱説明書は必ず保管し、必要なときにお読みください。
- この製品は一般家庭用です。
業務用などにご使用にならないでください。



本機を使用できるのは日本国内のみで、
国外では使用できません。

This unit is designed for use in
Japan only and cannot be used
in any other country

保証書付

保証書はこの取扱説明書の
裏表紙についています。
必ず記入をお受けください。

目次

はじめに

使いかた

設定・接続

こんなときは

こんなことができます



ブルーレイディスク™ を楽しむ

DVD、CDも再生

レンタルしてきた作品やレコーダーで録画した番組などをお好きな場所で楽しめます。



20・21 ページ

テレビを見る

ワンセグ放送を視聴

ワンセグチューナーを搭載しているので手軽にテレビを楽しめます。



38 ページ

お風呂で楽しむ

防水仕様

ポータブル防水ブルーレイディスク™プレーヤーの防水性能は「JIS IPX7」相当。シャワーはもちろん、お風呂でも楽しめます。



7 ページ

SDカードで音楽/写真/動画 を楽しむ

MP3・JPEG・MPEG-4を再生

SDカードやCD-R/RWに保存したお気に入りの音楽/写真/動画 (MP3/JPEG/MPEG-4) を楽しめます。



20 ページ

よくあるご質問

すぐに調べたいことはこちらから！

ワンセグ放送が
受信できない。

▶ 43ページ

字幕が消えない
(出ない)。

▶ 36・45
ページ

再生できる
メディアは？

▶ 20ページ

ワンセグとは？

▶ 50ページ

リモコンで操作
できない。

▶ 12ページ

吹替えで
ビデオを見たい。

▶ 35ページ

映像を明るくしたい。

▶ 51ページ

はじめに

安全上のご注意	2
バッテリーパックについて	2
防水リモコン用電池について	3
本体・リモコンについて	4
電源について	6
使用上のお願い	7
ディスクの取扱いについて	7
防水について (本体、防水リモコン)	7
故障ではありません	8
製品の取扱いについて	8
結露について	8
HDMIケーブルの接続について	9
レーザー製品の取扱いについて	9
各部の名称	10
本体	10
リモコン	12
防水リモコンの電池を入れる	13
電池カバーの取付け	13
電源について	14
電源の種類	14
家庭用コンセントを使う	14
充電して使う	15
基本的な操作のしかた	16
電源を入／切する	16
モードを切り替える	17
ディスクモードとテレビモードの切り替え	17
SDモードへの切り替え	17
音量を調節する	18
ヘッドホンで音声を聞く	18
防水リモコンの使える範囲	19

使いかた

ディスク/SDカードについて -----	20
再生できるメディア -----	20
再生できるファイル -----	21
ディスク再生時の機能や操作について -----	21
メディアをセットする -----	22
ディスクをセットする -----	22
SDカードをセットする -----	23
再生する -----	24
ディスクを再生する -----	24
MP3・JPEG・MPEG-4 ファイルを再生する -----	25
停止する -----	26
再生を途中で停止する -----	26
停止した位置から再生する (ラストメモリー機能) -----	26
完全に停止させる -----	26
一時停止する -----	26
再生をコントロールする -----	27
早戻し・早送りする -----	27
30秒送る・15秒戻す (ワープ機能) -----	27
スキップする -----	27
ファイル/チャプター/トラックをスキップ -----	27
ディスクの情報を見る -----	28
プレイリスト -----	29
プレイリストへの追加 -----	29
プレイリストの再生 -----	30
プレイリストからの削除 -----	30
見たい、聞きたいところを選ぶ -----	31
メニューを使う -----	31
メニューで選ぶ -----	31
見たい、聞きたいところを探す -----	32
チャプターサーチ -----	32
トラックサーチ -----	32
タイトル、チャプター、トラックについて -----	33

見かた・聞きかたを変える -----	34
繰り返し再生する-----	34
リピート-----	34
音声を切り替える-----	35
再生ディスクの音声を切り替える-----	35
字幕の表示／非表示を切り替える-----	36
BD/DVDの字幕を切り替える-----	36
再生中の画像を回転・反転する-----	37
JPEG画像を回転・反転する-----	37
テレビを見る -----	38
準備する-----	38
チャンネル設定-----	39
チャンネルを選局する-----	41
選局ボタンの操作による選局-----	41
リモコンの数字ボタンによる選局-----	41
チャンネルリストからの選局-----	42
受信状態を調整する-----	43
アンテナケーブル(別売)を接続する-----	44
音声を切り替える-----	45
字幕の表示／非表示を切り替える-----	45
明るさを設定する-----	46
表示言語を切り替える-----	47
ワンセグテレビの設定を初期化する-----	48
ご覧になれるテレビ放送-----	50

設定・接続

システム設定	51
画面設定	51
画面サイズを変更する	52
システム設定を表示・操作する	53
一般設定	54
言語	54
システム	54
表示設定	55
映像出力	55
音声設定	56
音声出力	56
システム情報	56
外部の機器と接続する	57
HDMIケーブルで接続する	57

こんなときは

故障かな?と思ったら	58
バッテリーパックの交換	62
バッテリーパックの取りはずしかた	62
バッテリーパックの取付けかた	63
バッテリーパック交換について	63
別売品	64
別売品の申し込みかた	64
本製品を廃棄するとき	64
お手入れ	64
アフターサービス	65
仕様	66

安全上のご注意 必ずお守りください

製品および取扱説明書には、お使いになるかたや他の人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

●表示の説明

 危険	「死亡または重傷を負う差し迫った危険の発生が想定される」内容です。
 警告	「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。
 注意	「傷害を負う、または物的損害が発生することが想定される」内容です。

●図記号の説明

 禁止	 分解禁止	 ぬれ手禁止	 水ぬれ禁止	は、してはいけない「禁止」の内容です。
 強制	 プラグを抜く	は、必ず実行していただく「強制」の内容です。		

バッテリーパックについて

 危険	
 禁止	専用のバッテリーパック以外は使用しないでください。 バッテリーパックは本製品以外に接続したり、使用したりしないでください。 液漏れ、発熱、発火、破裂の原因になります。
 禁止	バッテリーパックは、本製品以外で充電しないでください。 液漏れ、発熱、発火、破裂の原因になります。
 禁止	火の中に投入したり加熱しないでください。 電解液が吹き出したり破裂する原因になります。
 禁止	端子部を針金などの金属で接続したり、金属製ネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管しないでください。 電極がショートすると破裂、発火の恐れがあります。
 禁止	取り出したバッテリーパックは充電しないでください。 破裂、火災の原因になります。
 禁止	バッテリーパックの分解や改造をしないでください。 液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
 禁止	電池が液漏れしたときは素手で液をさわらないでください。 液が目に入ったときは、すぐに水道水などのきれいな水で十分に洗い、ただちに医師に相談してください。液が身体や衣服についたときは、すぐにきれいな水で洗い流し、必要なときは医師に相談してください。

危険

禁止

強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。
液漏れ、発熱の原因になります。

警告

水ぬれ禁止

水や海水につけたり、ぬらしたりしないでください。
ショートや発熱により火災、感電の原因になります。



禁止

バッテリーパックを誤った方法で取り付けしないでください。正しくしっかりと取り付けてください。
事故や故障・破裂・発火・けがの原因になります。



強制

バッテリーパックの交換、製品の廃棄時以外は、バッテリーパックを取り出さないでください。
事故や故障、破裂・発火・けがの原因になります。

注意

禁止

火のそばや直射日光にあたる場所など、高温の場所での使用、保管、放置をしないでください。

防水リモコン用電池について**警告**

水ぬれ禁止

水や海水につけたり、ぬらしたりしないでください。
ショートや発熱により火災・感電の原因になります。



強制

下記のことを必ずお守りください。液漏れ、発熱、発火、故障などの恐れがあります。

- もし、液漏れしたときは、リモコン内の液をよくふきとってから、新しい電池を入れてください。万一、液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。
- 火の中に入れたり、ショートさせたり、分解、加熱しない。
- 充電しない。(本製品に充電機能はありません。)
- 極性⊕⊖に注意し、指示通りに入れる。
- 使い切った電池や長い間(2週間以上)使用しないときは、電池を取り出す。
- 新しい電池と使用した電池、種類の違う電池を混ぜて使わない。
- 指定された電池を使用する。

注意

強制

廃棄の際は、各市町村の指示(条例)にしたがって処理をしてください。

本体・リモコンについて

 警告	
 分解禁止	絶対に分解・修理・改造は行わないでください。 発火・感電・けがの原因になります。 修理は、お買い上げの販売店または、「お客様サービス係」にご相談ください。
 禁止	使用中は、本体や専用ACアダプターを布団でおおったり、包んだりしないでください。 熱がこもり、火災やケースの変形の原因になります。 風通しの良い状態でご使用ください。
 禁止	電源を入れたまま長時間直接接触して使用しないでください。 本製品の温度が高い部分に長時間直接接触していると、低温やけどの原因になることがあります。
 禁止	レーザーの光源をのぞき込まないでください。 レーザー光が目にあたると視覚障害をおこすことがあります。
 禁止	乗り物を運転中や歩行中は絶対に使用しないでください。 交通事故や転倒の原因になります。
 禁止	SDカードを乳幼児の手の届くところに置かないでください。 誤って飲み込むと、窒息したり、身体に悪影響を及ぼす恐れがあります。万一飲み込んだと思われる場合は、すぐに医師にご相談ください。
 プラグを抜く	内部に水が入った場合は、主電源を切り、専用ACアダプターを抜き、バッテリーパックをはずしてください。 そのまま使用すると火災・感電の原因になります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。 お買い上げの販売店または「お客様サービス係」にご相談ください。
 プラグを抜く	煙がでたり、変なにおいや音がする場合は、すぐに主電源を切り、専用ACアダプターを抜き、バッテリーパックをはずしてください。 そのまま使用すると火災・感電の原因になります。 お買い上げの販売店または「お客様サービス係」にご相談ください。
 強制	浴室、台所などの水まわりでは、必ずバッテリーパックで使用してください。 専用ACアダプターは使用しないでください。感電や故障の原因になります。
 強制	長期間(2週間)使用しないときや、お手入れのときは、専用ACアダプターを抜いてください。 通電状態で放置、保管すると、絶縁劣化、ろう電などにより、火災の原因になることがあります。
 強制	病院内や航空機内では、病院や航空会社の指示に従ってください。 本製品が出す電波により、航空機内の計器に影響を与える恐れがあります。

⚠ 注意

	お子様がディスクカバーに手を入れないように注意してください。 はさまれてけがをする恐れがあります。
	ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。 落ちたり、倒れたりしてけがや故障の原因になります。
	ディスクカバー、ジャックカバーの開閉は十分に水をふき取った後、湿気がなく水がかからない場所で乾いた手で行ってください。湿度の高い場所でディスクカバーやジャックカバーの開閉は絶対に行わないでください。 故障の原因になります。
	水中に沈めないでください。 故障の原因になります。
	ヘッドホンをお使いになるときは、音量を上げすぎないようにご注意ください。 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与える原因になります。
	風呂場やシャワー室などの湿度の高い場所に長時間放置しないでください。 故障の原因になります。
	自動車内や、直射日光が当たる場所などの温度が高くなる場所に放置しないでください。 本体や部品に悪い影響を与え、変形や故障・火災の原因になります。
	火気の近くで使用しないでください。 火災・感電や故障の原因になります。
	調理台や加湿器などの油煙や湯気が当たるような場所に置かないでください。 火災・感電や故障の原因になります。
	スピーカーに磁気の影響を受けやすいものを近づけないでください。 ラジオ・テレビ・補聴器など(雑音の原因になります) キャッシュカード・自動改札用定期券・カセットテープ・時計など(正しく機能しなくなることがあります)
	アンテナを目や顔に近づけたり、人に向けしないでください。 アンテナの先端に接触して、けがの原因になることがあります。 アンテナを使用するときは、十分注意してください。
	移動する場合は、専用ACアダプターや外部との接続コードをはずしてください。 コードが傷ついて火災の原因になったり、落としたり転倒して、けがや故障の原因になります。
	持ち運びするときは、アンテナを収納してください。アンテナを持たないでください。 アンテナが引っかかったり、当たったり、破損したりしてけがの原因になります。
	長期間使わないときやお手入れのときは、ディスクやSDカードは保護のため取り出しておいてください。

電源について

●電源 (AC) アダプターについて

電源 (AC) アダプターをご使用のときは、次のことをお守りください。

⚠ 警告



禁止

専用ACアダプターのコードは束ねたままにしないでください。



禁止

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたはしないでください。
たこ足配線などで定格を超えると、発熱・火災の原因になります。



水ぬれ禁止

濡れた手で専用ACアダプターを抜き差ししないでください。
感電の原因になります。



強制

付属の専用ACアダプターを使用してください。
専用ACアダプター以外を使用すると、火災や故障の原因になります。



強制

専用ACアダプターは日本国内専用です。交流100Vでお使いください。
故障の原因になります。



強制

専用ACアダプターはコンセントにプラグの根本まで確実に差し込んでください。
火災・感電や故障の原因になります。



禁止

電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしないでください。また重い物を載せたり、挟み込んだりすると、電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。



禁止

熱器具に近づけないでください。
火災・感電や故障の原因になります。

●長期間使用しないとき

⚠ 警告



強制

長期間 (2週間) 使用しないときは、専用ACアダプターをコンセントから抜いてください。
通電状態で放置、保管すると絶縁劣化、漏電などにより、火災の原因になることがあります。

●定期的に点検を

⚠ 警告



強制

専用ACアダプターのプラグがゆるくなっていないかなど定期的に点検してください。
ゆるくなっていると火災・感電や故障の原因になります。



強制

電源プラグのほこりなどは定期的に取り除いてください。
プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

使用上のお願い

ディスクの取扱いについて

- 記録面には手を触れないでください。ディスクに汚れや傷がついていると、画質や音が低下したり、再生できなくなったりすることがあります。
- ディスクは必ずケースに入れて保管してください。日光の当たる場所や、温度の高い場所、湿気やホコリの多い場所には保管しないでください。
- ディスクに紙やシールなどを貼らないでください。故障の原因になることがあります。
- ディスクが汚れたときは、やわらかい布でディスクの中心から外側に向かって軽くふき取ってください。

防水について (本体、防水リモコン)

本体と防水リモコンは JIS IPX7* 相当の防水が施されており、風呂場やシャワー室などの水しぶきがかかる場所でもご使用いただけます。以下の点に十分注意してご使用ください。
* IPX7…定められた条件 (1 m、30 分) で常温の水道水中に没しても内部に水が入らないもの。

- 水中用ではありませんので、水やお湯の中で使用することはできません。誤って水中に落とした場合はすぐに拾いあげてください。
- 特に石けん、洗剤、入浴剤の入った水やお湯に入れると、防水性能に影響を与える恐れがありますのでご注意ください。
- 多量の水や、強い水しぶきをかけないでください。
- 浴室、台所などの水まわりではディスクカバーやジャックカバー、リモコンの電池カバーを開けないでください。ディスクカバーやジャックカバー、リモコンの電池カバーが開いた状態では防水になりません。確実に閉まっていることを確認してお使いください。
- ディスクカバーやジャックカバー、リモコンの電池カバーの開閉は、水のかかる恐れのない場所に運んでから十分に水気をふき取り、乾いた手で行ってください。
- 使用後は、風呂場やシャワー室などの湿度の高い場所に放置せず、柔らかい布で水気をふき取ってください。
- ディスクカバーやジャックカバー、リモコンの電池カバーまわりのゴムパッキンは、防水性能を維持するための重要な部品です。汚れや傷がつかないように注意してください。ゴムパッキンに毛髪やゴミなどが付着したときは水がかかる恐れのない場所で、柔らかい布でふき取ってください。

⚠ 注意

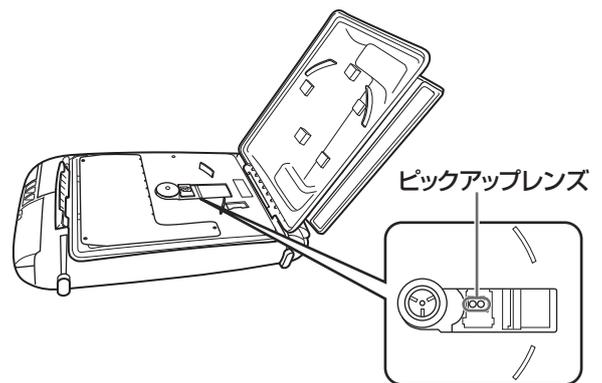
水中で使用したり、浴室、台所などの水まわりでディスクカバーやジャックカバー、リモコンの電池カバーが開いた状態で使用すると、内部に水が侵入する恐れがあります。水の侵入による製品の故障については、保証期間内でも無料修理の対象外となりますのでご注意ください。

故障ではありません

- 長時間お使いになっていると本体が多少熱くなりますが、故障ではありません。
- 液晶パネルは、表示する色や明るさにより微小な斑点および、むらが見えることがありますが、故障ではありません。
- 画面上に常時点灯、または点灯していない画素が数点ある場合がありますが、故障ではありません。
- 液晶パネルの特性上長時間同じ画面を表示していると、画面表示を変えたときに前の画面の残像(焼き付きのような症状)が発生する可能性があります。この場合、別の画面に変えるか、数時間電源を切っておくことで徐々に改善されます。

製品の取扱いについて

- ピックアップレンズに触れないでください。機能に支障をきたす場合があります。
- お使いにならないときは、必ずディスクを取り出し、主電源を切っておいてください。
- 液晶画面を長時間見続けると、目が疲れたり、視力が低下するおそれがあります。液晶画面を見続けて不快感や痛みを感じたときは、すぐに本機の使用をやめて休息してください。万一、休息しても不快感や痛みがとれないときは、医師の診察を受けてください。
- はじめから音量を上げすぎないようにご注意ください。突然大きな音が出て耳をいためることがあります。音量は徐々に上げてください。



結露について

次のような場合、製品に結露が発生することがあります。

- 製品が温まった状態で急に寒いところに移動したとき。
- 製品が冷えた状態で急に温かいところに移動したとき。

結露した状態で製品を使用すると、故障の原因になります。使用するところに2~3時間程度放置して、温度がなじみ結露がとれてからご使用ください。

HDMI ケーブルの接続について

- ケーブルを差し込むときは、端子とコネクターの形や向きに注意してください。
- ケーブルを抜き差しするときは、コネクターをまっすぐに持って、ねじ曲げたり、端子に強く押し込んだりしないでください。

レーザー製品の取扱いについて

本製品はディスクを読み取るためレーザーシステムを使用しています。
弱いレーザー光のため人体に大きな影響はありませんが、安全のため絶対に本体を分解・改造しないでください。

警告



禁止

レーザーの光源をのぞき込まないでください。
レーザー光が目にあたると視覚障害をおこすことがあります。

各部の名称

本体

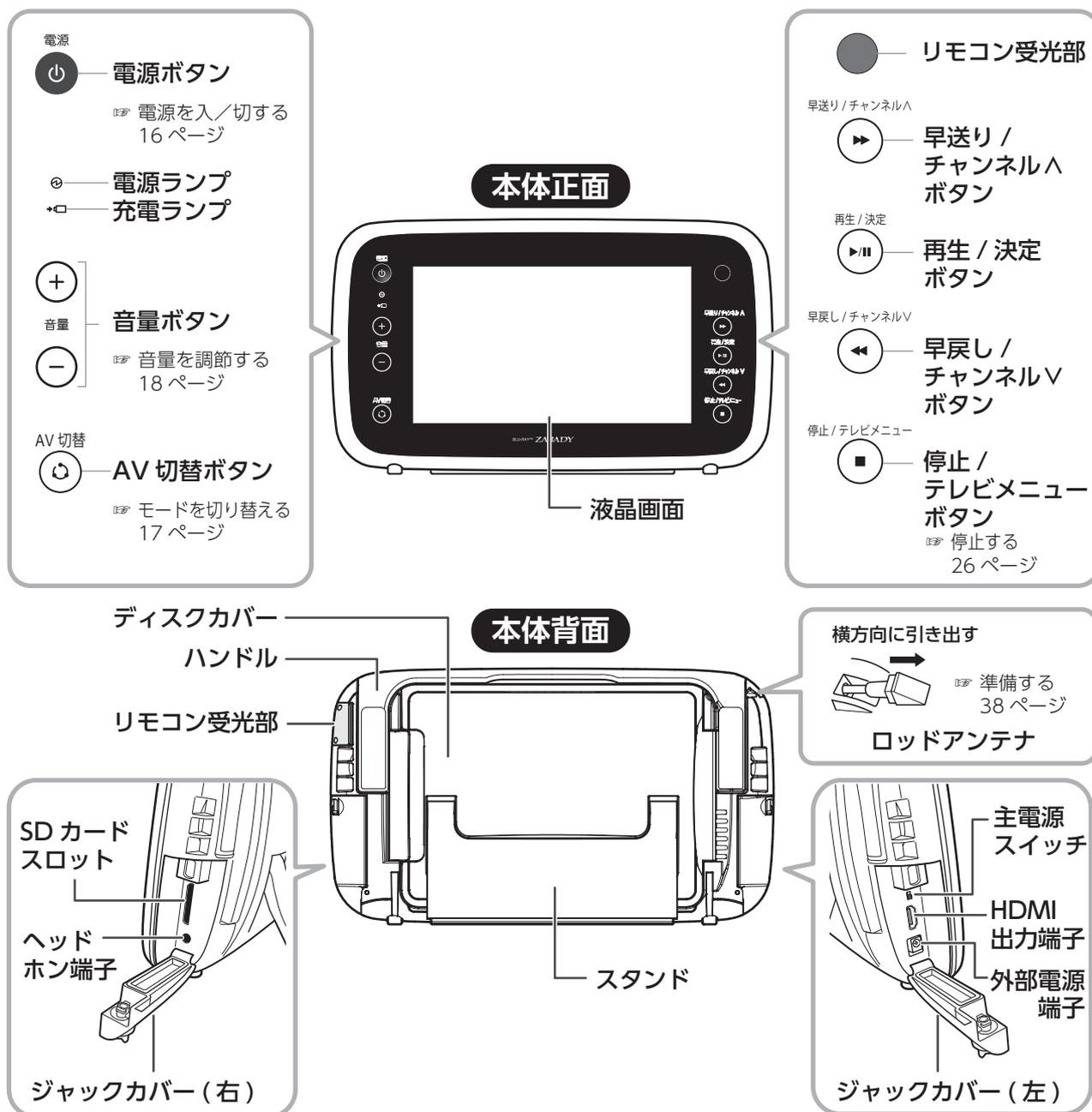
タッチセンサー式スイッチについて

防水モニターの操作部は、タッチセンサー式スイッチです（電源ボタン以外）。

- 指の腹で真ん中をしっかりとタッチしてください。爪の先でタッチすると反応しない場合があります。
- シャワーや多量の水しぶきがかかると、誤反応する場合があります。
- タッチセンサー式スイッチ部や指が濡れていると、反応が悪くなる場合があります。

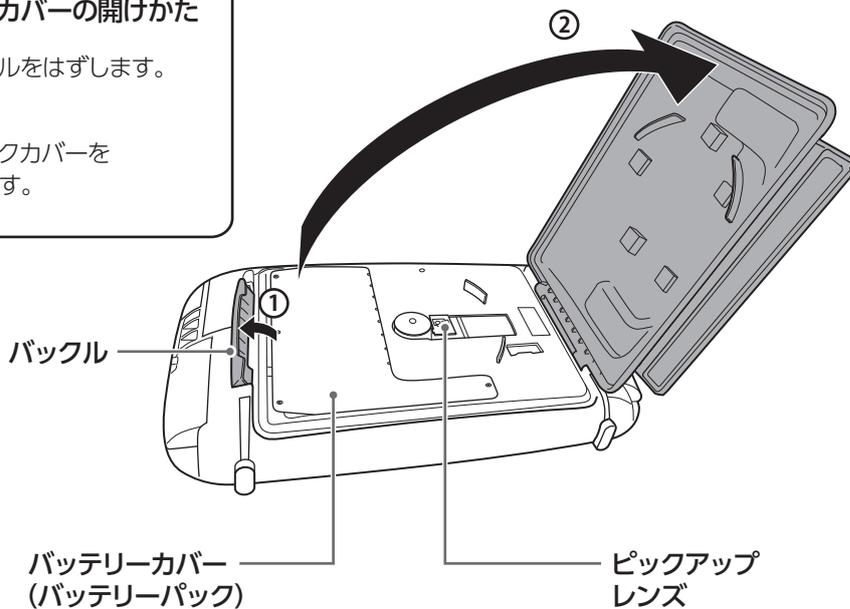
防水モニター

(防水構造 JIS IPX7相当 7ページ)



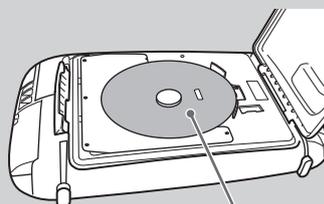
ディスクカバーの開けかた

- ①バックルをはずします。
- ②ディスクカバーを開けます。



ご使用前のお願い

本体のディスクカバーを開けて、必ず中の保護シートを取りはずしてください。



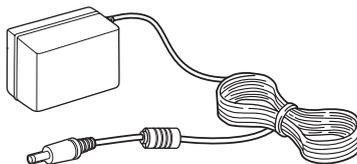
保護シート

付属品をお確かめください

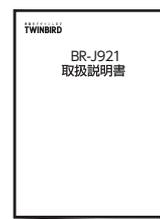
防水リモコン…1
(防水構造 JIS IPX7 相当 7 ページ)



リモコン用単4形
マンガン乾電池
(お試し用) …2



専用ACアダプター
(BR-CH65型) …1



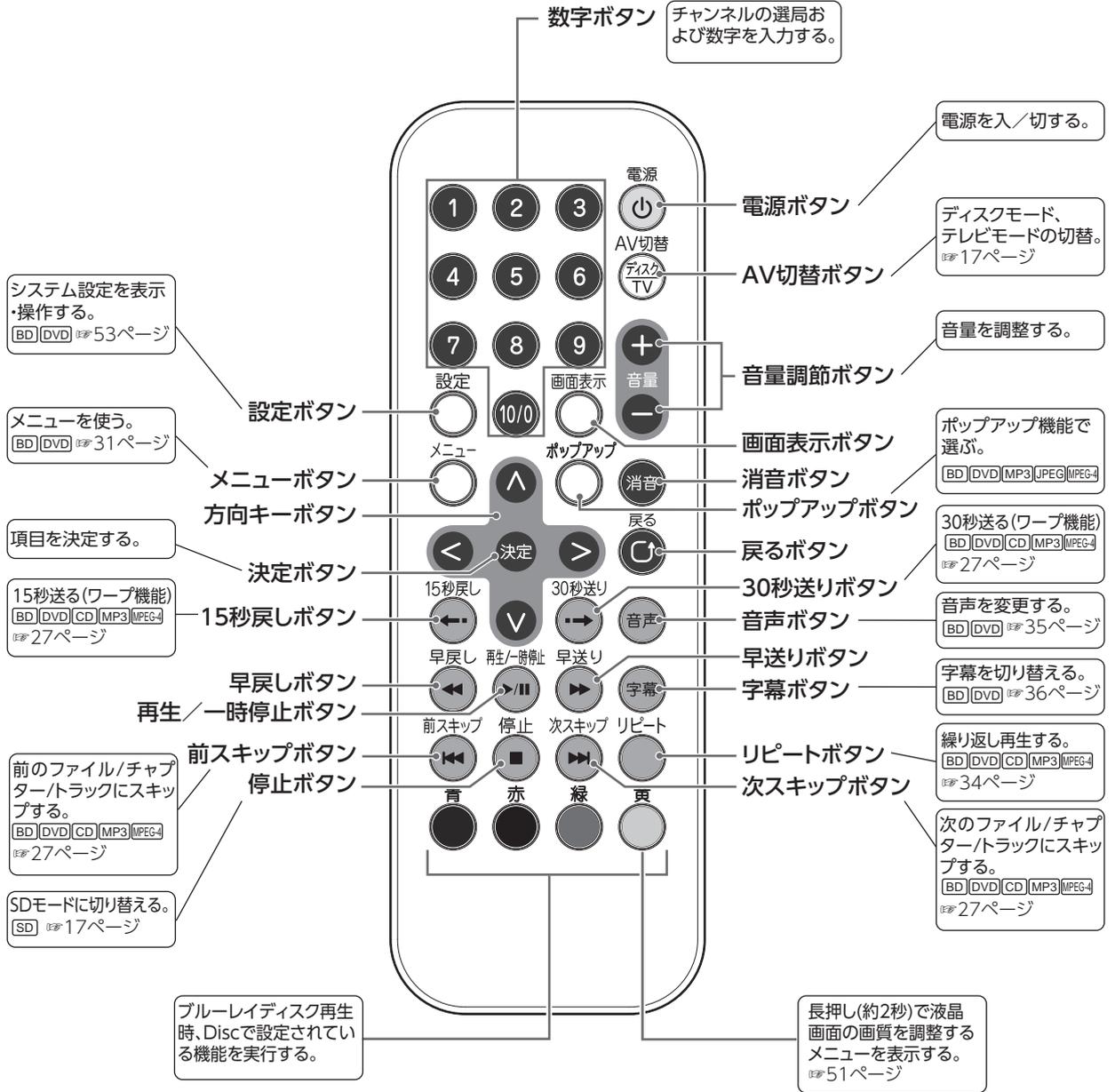
取扱説明書 (本書)
…1

リモコン

(防水構造 JIS IPX7 相当 7 ページ)

はじめに

各部の名称

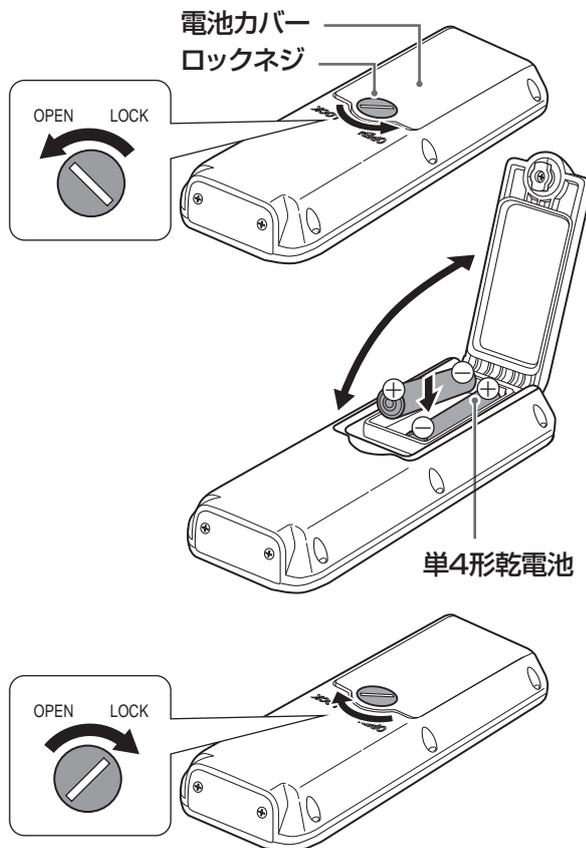


⚠ 注意

- ・リモコンの電池が消耗すると、リモコンを本体の近くで操作しても動作しなくなります。そのようなときは新しい電池に交換してください。
- ・付属の電池はお試し用です。寿命が短いことがあります。ご了承ください。
- ・電池は単4形乾電池を使用してください。
- ・不要となった電池を廃棄するときは各自治体の指示(条例)に従ってください。
- ・リモコンを長期間(2週間程度)使用しないときは、電池を取りはずしてください。リモコン内の電池が液漏れを起こすことがあります。

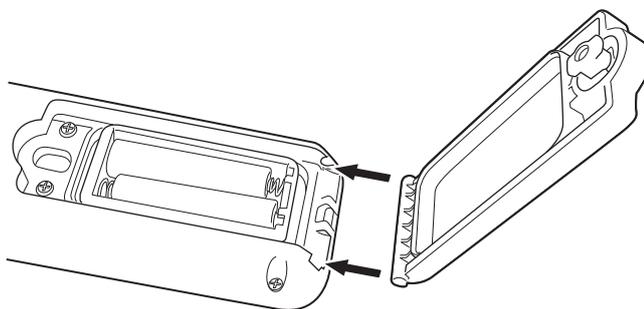
防水リモコンの電池を入れる

- 1 電池カバーのロックネジをコインなどで「OPEN」側に回し、電池カバーを開けます。
- 2 単4形乾電池を正しい方向にセットします。
- 3 電池カバーを閉じて、ロックネジを「LOCK」側に回します。



電池カバーの取付け

電池カバーが外れている場合は、右図の要領で、必ず取付けてお使いください。



⚠ 注意

- 電池カバーが開いた状態では防水性能を保てません。電池を入れた後は電池カバーが完全に閉じていることを確認してください。
- リモコンが濡れている状態でカバーを開くと内部に水が入る恐れがありますので、必ず乾いた状態で行ってください。

電源について

電源の種類

本製品は、以下の2種類の電源で動作できます。

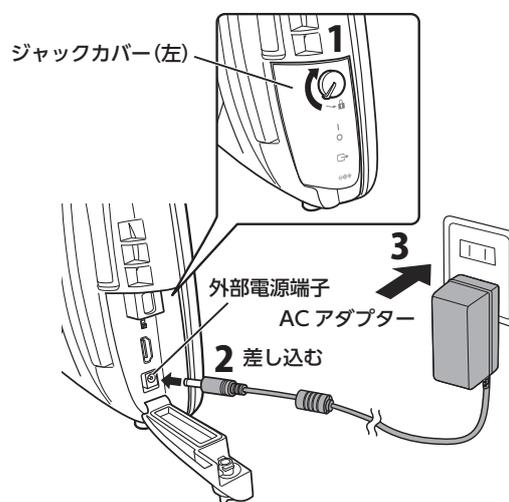
家庭用コンセントを使う (専用ACアダプター)	<ul style="list-style-type: none">家庭用コンセントに付属の専用ACアダプターを接続して動作します。専用ACアダプターは防水構造ではありませんので、浴室、台所などの水まわりでは使用できません。
充電して使う (バッテリーパック)	<ul style="list-style-type: none">バッテリーの充電により動作します。近くにコンセントのない風呂場やアウトドアでもご使用になれます。連続使用時間は満充電の状態です約3時間です。 ただし、バッテリーパックの使用状態によって異なります。

家庭用コンセントを使う

1 ジャックカバー (左) のロックを右図のように回し、ジャックカバーを開ける。

2 DCプラグを外部電源端子に差し込む。

3 専用ACアダプターをコンセントに差し込む。



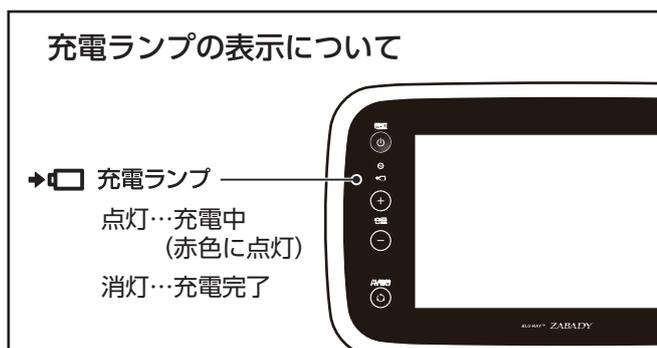
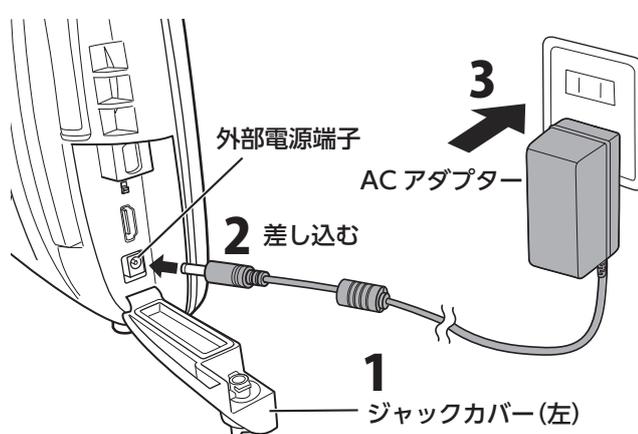
家庭用コンセントに接続すると、バッテリーパックが充電されます。充電ランプの表示については、15ページをご覧ください。

⚠ 注意

- 付属の専用ACアダプター以外は絶対に使用しないでください。故障の原因になります。
- 専用ACアダプターは防水構造ではありません。浴室、台所などの水まわりでは使用できません。
- ジャックカバーが開いた状態では防水性能を保てません。浴室、台所などの水まわりでお使いの場合は、ジャックカバーを閉め、バッテリーパックでご使用ください。

充電して使う

- 1** ジャックカバー (左) を開ける。
- 2** 専用ACアダプターのDCプラグを外部電源端子に差し込む。
- 3** 専用ACアダプターをコンセントに差し込む。
→充電が開始されます。
充電開始時には、充電ランプが4回点滅します。
- 4** 充電完了。



充電について

- 充電が終了するまで最大5時間かかります。ただし、バッテリーパックの使用状態によって異なります。
- バッテリーパックは長時間 (2週間程度) 充電しないと自己放電により使用時間が短くなります。お使いになる前に、再度充電してからお使いになることをおすすめします。
- 満充電に近い状態にあるときは、充電しても充電ランプが点灯しないことがあります。
- 内蔵のバッテリーパックは、充電と使用を繰り返すと使用時間が短くなります。
- 周囲の温度が5～35℃の環境で充電してください。
本体の温度が低いときや高いときは、充電が開始されない場合があります。この場合は、コンセントからACアダプターをはずし、本体を室温にしばらく置いてから充電を行ってください。
- バッテリーパックの残量がなくなると、自動的に電源が切れます。その場合は充電してください。
- 専用ACアダプターを接続して動作しているときは、バッテリーパックは消費しません。
- 電源を「切」にして充電してください。再生中など使用しながら充電はできません。
- バッテリーパックにより動作しているときは、画面右下にバッテリー残量が表示されます。

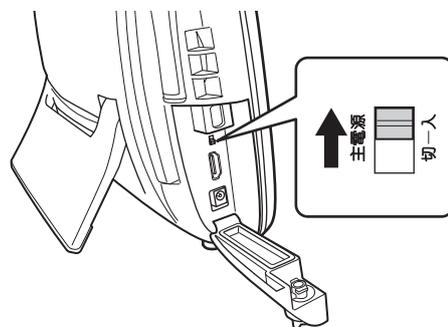
⚠ 注意

浴室、台所などの水まわりでは、必ずバッテリーパックでご使用ください。
専用ACアダプターが濡れると感電や漏電、故障の危険があります。

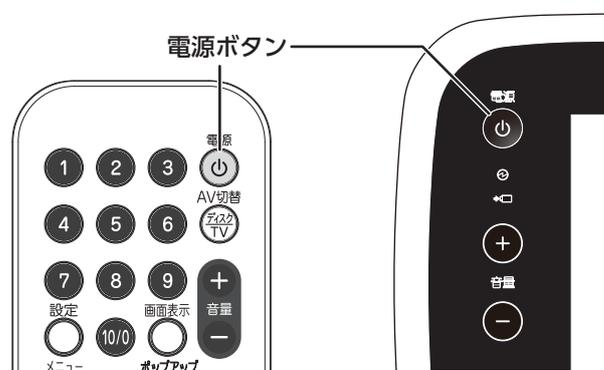
基本的な操作のしかた

電源を入／切する

1 ジャックカバー (左) を開けて、本体の主電源スイッチを「入」にする。



2 電源  を押して、電源を入れる。



3 もう一度 電源  を押すと電源が切れます。



- バッテリーパックにより動作しているときは、画面右下にバッテリー残量が表示されます。
- バッテリー残量により、表示が変化します。



- 専用ACアダプターにより動作しているときは、バッテリー残量は表示されません。

電源ランプの表示について

- 電源ランプ
点灯…電源「入」
(緑色に点灯)
消灯…電源「切」



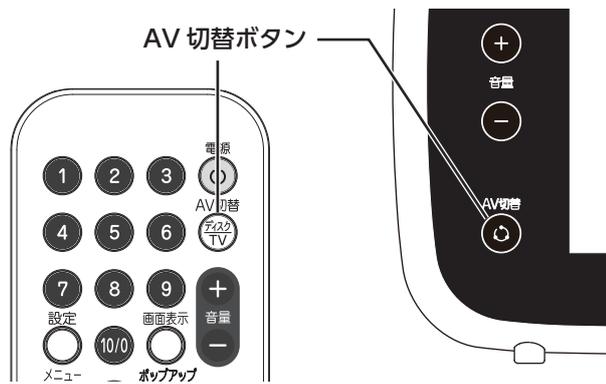
⚠ 注意

- 冬場の乾燥時期などに製品にさわると、指先から静電気が放電し誤作動することがあります。ご使用中に誤作動したときは、いったん電源や主電源を切ってから入れなおしてください。
- バッテリーパックの電池残量が少なくなると自動的に電源が切れます。残量が少なくなったら早めに充電をしてください(15ページ「充電して使う」)。
- 数日間お使いにならない場合、本体の主電源スイッチを「切」にしてください。
- 主電源スイッチが「入」のときは待機状態になり、バッテリーパックの電池を消耗します。

モードを切り替える

ディスクモードとテレビモードの切り替え

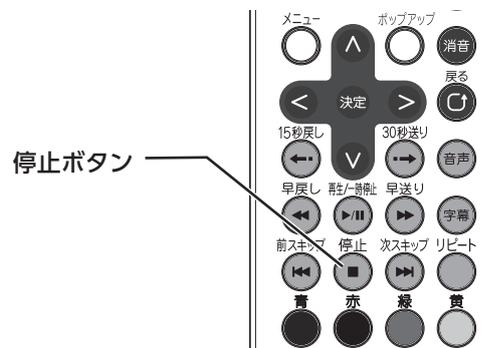
リモコンの  を押すたびに、
または本体の  をタッチするたびにモードが切り替わります。



ディスクモード ↔ テレビモード
モードが切り替わるまで数秒かかります。

SDモードへの切り替え

ディスクモードでディスクの再生をしていない状態でリモコンの  を長押し（約2秒）するとSDモードに切り替わります。

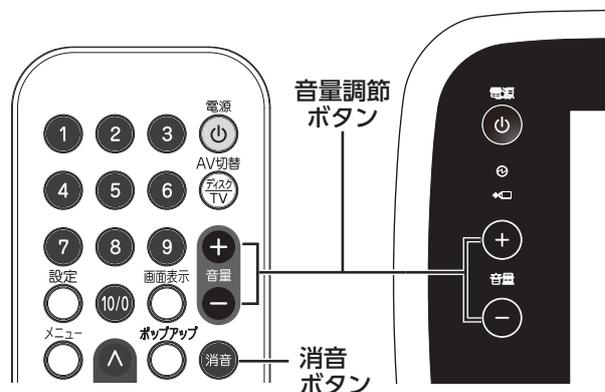


ディスクモード ↔ SDモード
モードが切り替わるまで数秒かかります。

音量を調節する

リモコンの音量 **+** **-** を押して、または本体の **+** **-** をタッチして調節します。(20段階)

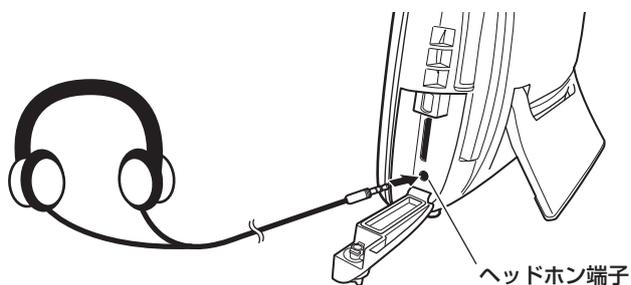
- +ボタン : 音量を上げる。
- ボタン : 音量を下げる。
- 消音ボタン : 音量を一時的に消します。
もう一度押すと、元の音量に戻ります。
(リモコンのみ)



- リモコンをお使いの場合、音量バーが表示されている間は音量調節以外の操作を受け付けません。
- 音量バーの表示が消えるまで待つ(約3秒)、リモコンの **戻る** を押して音量バーの表示を消してから、次の操作をしてください。

ヘッドホンで音声を聞く

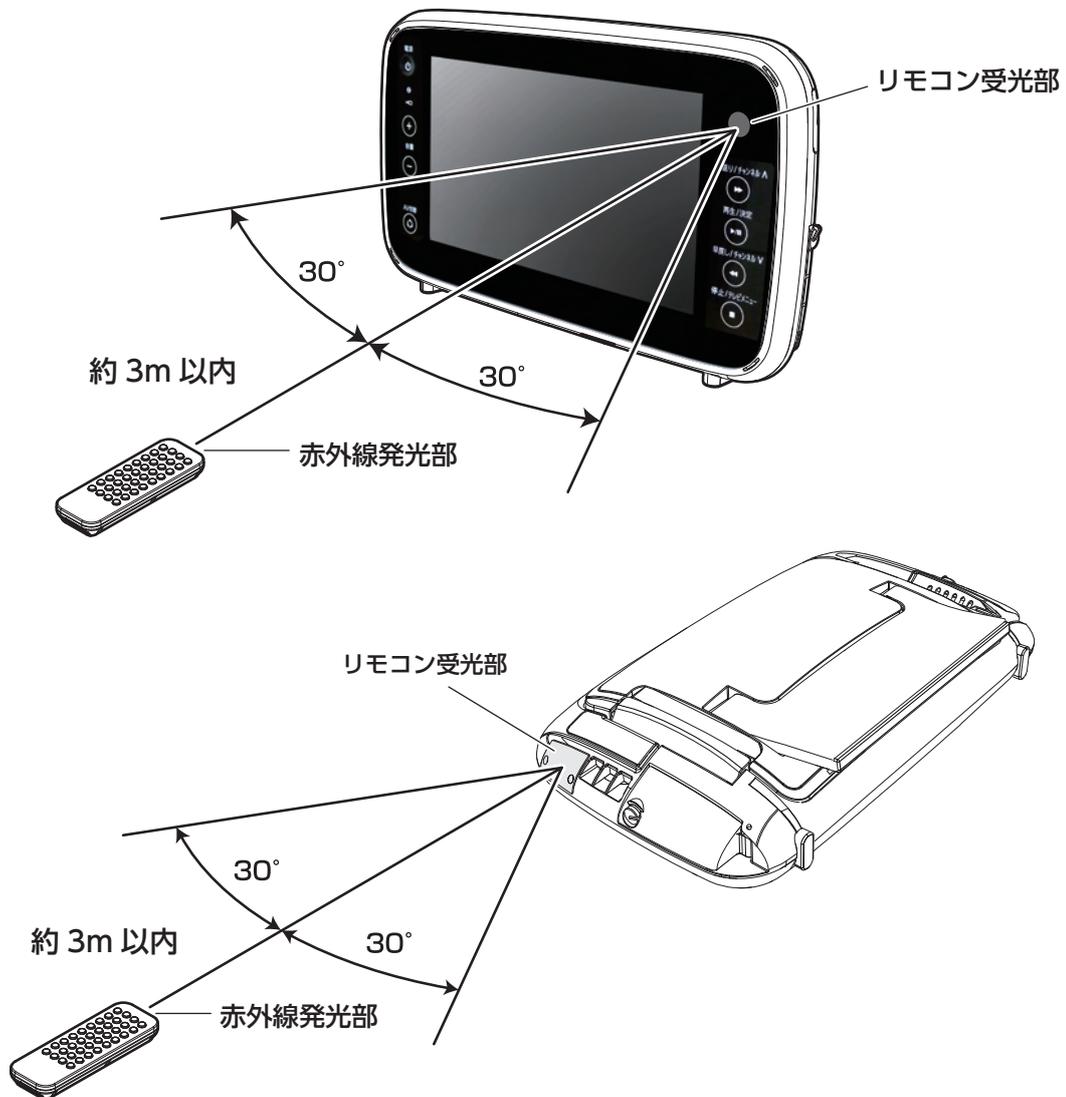
ジャックカバー (右) を開けて、市販のφ 3.5 mmミニプラグのヘッドホンをヘッドホン端子に接続します。



⚠ 注意

- ヘッドホンを接続した場合は、ジャックカバーが開いた状態になるため、防水になりません。
- 大きな音量で長時間お聞きになると、聴力に悪影が出ることがありますので、ご注意ください。
- ヘッドホンをヘッドホン端子に接続すると、スピーカーからは音声出力されません。

防水リモコンの使える範囲



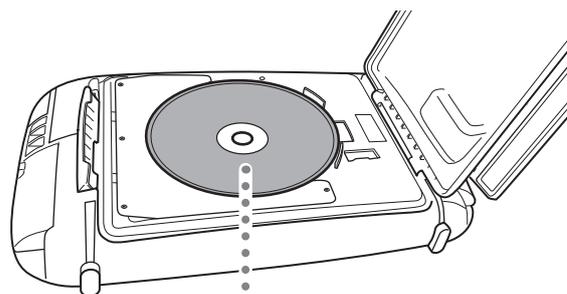
⚠ 注意

- 本体のリモコン受光部とリモコンの間に障害物があると操作できないことがあります。
- リモコンの電池が消耗すると、リモコンを操作しても動作しくなくなります。そのようなときは新しい電池に交換してください。
- 本体のリモコン受光部に直射日光やインバータ蛍光灯の強い光が当たりますと、正常に動作しくないことがあります。

ディスク/SDカードについて

再生できるメディア

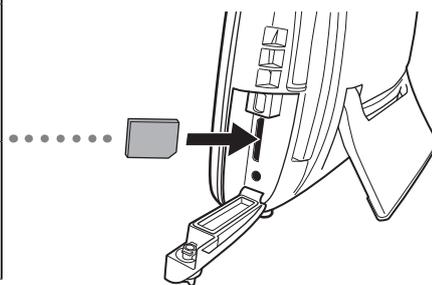
メディア	マーク(ロゴ)	フォーマット
BD ビデオ		
BD-RE ※1 ※2		Blu-ray Disc Rewritable Format
BD-R ※1 ※2		Blu-ray Disc Recordable Format
DVD ビデオ		
DVD-R DVD-R DL DVD-RW ※2 ※3		VR モード (CPRM 対応) ビデオモード (ファイナライズ処理されたもの)
音楽CD		
CD-R CD-RW ※2		CD-DA (音楽CD) ISO9660 (データCD) ※4



- ※1 片面2層(50 GB)のディスク(DL)や、LTH type も再生することができます。
- ※2 ディスクの特性や記録状態によっては再生できないことがあります。
- ※3 以下のディスクには対応していません。
HD DVD、DVD オーディオ、DVD-RAM、DVD+R、DVD+RW、DVD+R DL
- ※4 パケットライト形式、マルチセッション形式には対応していません。
- ※5 SD カード変換アダプターが必要です。

メディア	マーク(ロゴ)	フォーマット	最大容量
SDメモリーカード miniSDメモリーカード ※5 microSDメモリーカード ※5		FAT16	2GB
SDHCメモリーカード miniSDHCメモリーカード ※5 microSDHCメモリーカード ※5		FAT32	32GB

SDXC メモリーカードには対応していません。



- NTSC 方式 (日本のテレビ方式) 以外のディスクは正しく表示されないことがあります。
- DVD-R/DVD-R DL/DVD-RW は、DVDレコーダーなどでVRモードまたはビデオモードで記録かつファイナライズ処理されたものに限り再生できます。(記録モードやファイナライズ処理についてはDVDレコーダーなどの取扱説明書をご覧ください。)
- コピーコントロールCDや、DVDとCDを組み合わせたDual Discなどの特殊なディスクは、DVD規格やCD規格に準拠してないものがあり、本製品では再生できないことがあります。
- 本書では、SDメモリーカード、SDHCメモリーカードに加え、SDカード変換アダプターを付けたminiSDメモリーカード、miniSDHCメモリーカード、microSDメモリーカード、microSDHCメモリーカードをまとめて、SDカードと記載しています。
- 本製品はSDカード以外のメモリースティックやxDピクチャーカードには対応していません。
- SDカードの抜き差しは必ず本体の電源を切ってから行ってください。電源が入った状態でSDカードを抜き差しすると、SDカードに記録されたデータが損失する可能性があります。
- 本製品におけるデータ破損につきまして、当社は一切の責任を負いかねます。
- SDカードの取扱いについては、SDカードの取扱説明書をご確認ください。

再生できるファイル

ファイル形式	拡張子	記録内容
MP3 ※6	.mp3	ビットレート：32～192[kbps] (VBR対応) サンプリング周波数：16～48[KHz] ID3タグ：非対応
JPEG	.jpg	画素数：(最大) 3072 × 2048[pixels]
MPEG-4 ※7	.avi	動画圧縮形式：MPEG-4 part2 準拠 音声圧縮形式：MP3

※6 作成するソフトによっては、ノイズが入ったり、再生できないことがあります。MP3ファイルに追加情報(ジャケット写真など)が付加されている場合には再生できないことがあります。

※7 DivXには対応していません。

- MP3とは「MPEG-1 Audio Layer3」形式で圧縮された音楽データです。
- JPEG (Joint Photographic Experts Group) とは、写真、画像などの保存形式です。
- MPEG-4とは、モバイル機器やネットワーク上での利用を目的に作られた動画・音声の圧縮方式です。

ディスク再生時の機能や操作について

ディスクによっては、制作者の意図により再生状態が決められていることがあります。本製品はディスク制作者が意図した内容に従って再生するため、本製品で設定した機能が働かない場合や、本製品の操作が制約される場合があります。

ボタン操作中に画面に「⊙」が表示されることがあります。

「⊙」が表示されたときは、本製品またはディスクがその操作を禁止しています。

ディスクの機能や操作についての詳細は、ディスクに付属の取扱説明書をご覧ください。

- データの記録状態によっては本製品では再生できない場合があります。
- ファイル名は半角英数字と_ (アンダースコア) - (ハイフン) のみ正しく表示されます。
- ファイルサイズが大きい場合は、再生されるまで時間がかかることがあります。
- Blu-ray Disc™ および Blu-ray™ はブルーレイディスクアソシエーションの商標です。
- SDロゴおよびSDHCロゴは商標です。

リージョンコードについて

BDビデオ



本製品は、「A」または「A」を含むものが表示されたディスクを再生することができます。

DVDビデオ



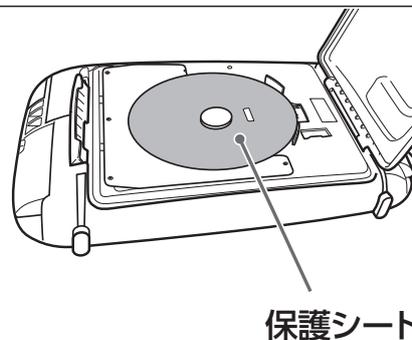
本製品は、「2」(または「2」を含むもの)、「ALL」が表示されたディスクを再生することができます。番号は国により異なります。

メディアをセットする

ディスクをセットする

ご使用前のお願い

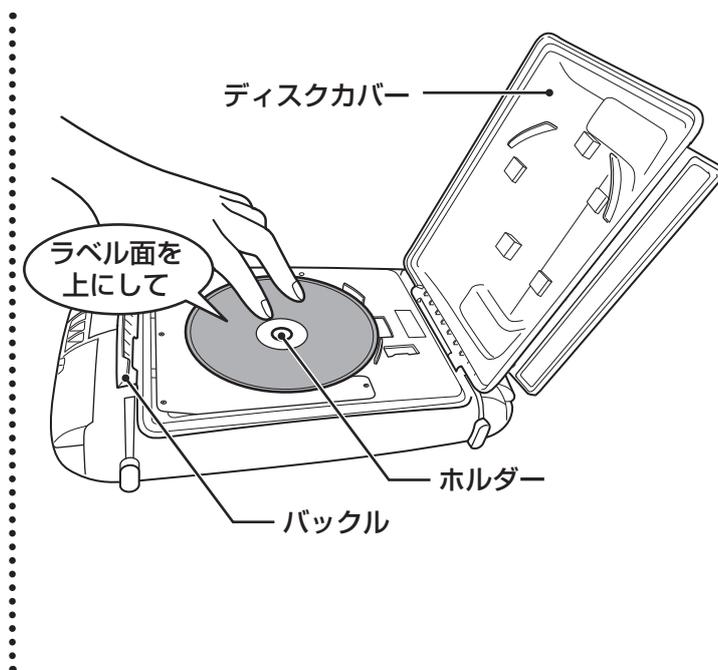
本体のディスクカバーを開けて、必ず中の保護シートを取りはずしてください。



1 ディスクカバーを開ける。

2 ラベル面を上にして、ディスクの中心付近を、カチッと音がするまで軽く押す。

3 ディスクカバーを閉め、バックルでロックする。

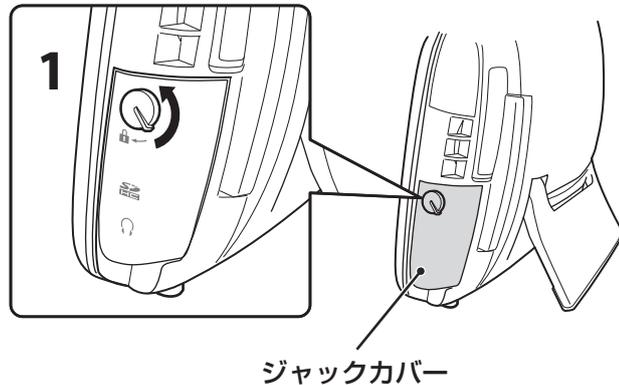


⚠ 注意

- 各設定はディスクに記録された設定が優先されます。
- ディスクカバーが開いた状態では防水性能を保てません。浴室、台所などの水まわりでお使いの場合は、バックルでロックしディスクカバーが完全に閉まっていることを確認してからお使いください。
- 再生中に次のようなことをしないでください。ディスクを傷つけてしまうことがあります。本体を動かす、強く振る、揺する、倒す、衝撃を与える。
- 動作中にディスクカバーに力を加えないでください。故障の原因になります。
- ディスクによっては読み込みに時間がかかることがあります。
- ディスクカバーが開いている状態でディスクを再生することはできません。
- ディスクカバーを開く際は、必ず本体の水気を取り除き、乾いた手で行ってください。

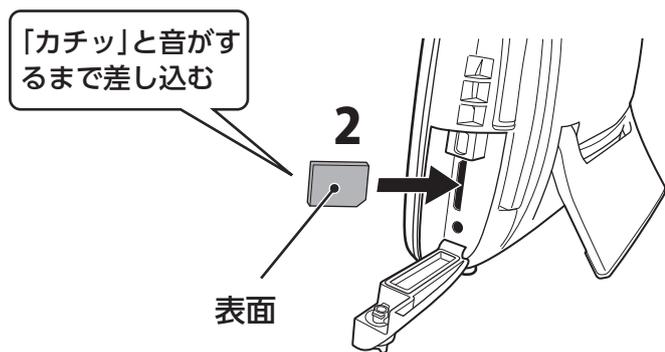
SDカードをセットする

- 1 ジャックカバー (右) のロックを右図のように回し、ジャックカバーを開ける。



- 2 SDカードスロットにSDカードを「カチッ」と音がするまで差し込む。

❗ miniSDメモリーカード、miniSDHCメモリーカード、microSDメモリーカード、microSDHCメモリーカードは、SDカード変換アダプターに装着し、アダプターごと抜き差ししてください。



- 3 ジャックカバー (右) を閉め、ロックする。

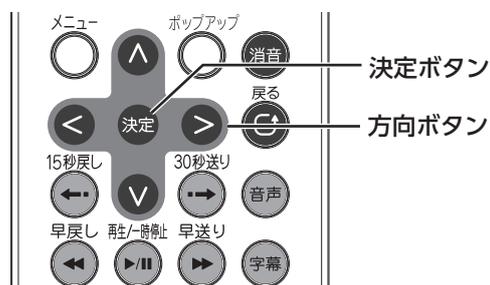
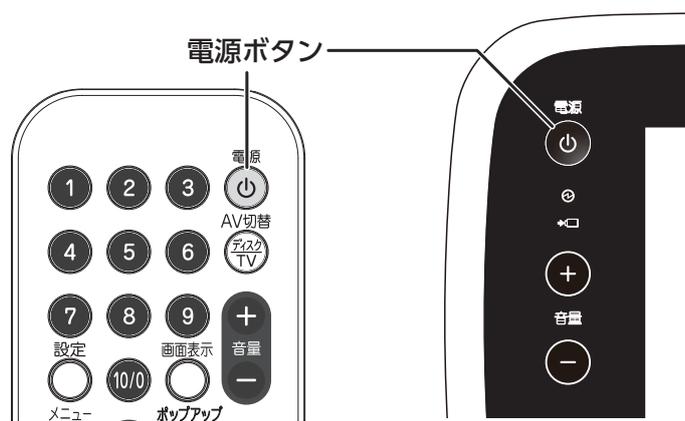
⚠ 注意

- SDカードの抜き差しは、必ず本体の電源を切った状態で行ってください。電源が入ったままSDカードを抜き差しすると、データが破損・損失することがあります。
- SDカードの種類や容量、記録されているデータ量やファイル数によっては、SDカードの読み込みに1分以上時間がかかることがあります。
- SDカードの記録状態、記録されているファイル形式によっては再生できないことがあります。
- ディスクカバーおよび左右のジャックカバーが開いた状態では防水性能を保てません。浴室、台所などの水まわりでお使いの場合は、ディスクカバーおよび左右のジャックカバーが完全に閉まっていることを確認してからお使いください。

再生する

ディスクを再生する

- 1 ディスクをセットする。
- 2  を押して、電源を入れる。
- 3 ディスクモードに切り替える。
☞ 「モードを切り替える」
17ページ
- 4 ディスクのメニューまたは
ファイル一覧画面が表示され
たときは、リモコンの方向
    と  で項目
を選択する。



• BDビデオ、DVDビデオ、音楽CDは自動的に再生が開始されます。

MP3・JPEG・MPEG-4ファイルを再生する

CD-R/RW、SDカードに記録されているMP3・JPEG・MPEG-4形式のファイルを再生することができます。(☞「再生できるメディア」20ページ、「再生できるファイル」21ページ)

MP3・JPEG・MPEG-4ファイルの再生は、リモコンでのみ操作できます。

1 ディスクまたはSDカードをセットする。

2  を押して、電源を入れる。

3 ディスクモードまたはSDモードに切り替える。

☞「モードを切り替える」17ページ

→自動的にファイル一覧画面に移行します。

・ディスクとSDカードの両方がセットされているときはディスクが優先されます。SDカードのファイルを再生する場合は、リモコンの

 を押して「SD」を選択します。

4 再生するファイルの種類を、リモコンの方向   と  を押して選択する。

5 リモコンの方向   と  を押して、ファイル/フォルダーを選択して再生する。

- ・この手順を繰り返して、ファイルを選択します。
- ・リモコンの方向  で、上のフォルダーに戻ります。
- ・JPEG形式のファイルは選択したファイルからスライドショーが始まります。(静止させる場合には、リモコンの  を押します。)



- ・CD-R/RWは、IS09660フォーマットに準拠したディスクのみ対応しています。
- ・パケットライトソフト、マルチセッション形式には対応していません。
- ・ファイル構成やサイズによっては、読み込みに1分以上時間がかかることがあります。
- ・ファイル名、フォルダー名は、書き込むソフトやOSによって正しく表示されないことがあります。
- ・読み込み可能なフォルダー数、ファイル数は書き込みソフトにより異なります。
- ・ファイルを書き込むソフトや方法によっては、早送りなどが制限されていることがあります。
- ・ファイルは、ファイルブラウザ(ファイル一覧)画面に表示される順序で再生されます。(ファイルを記録した順序とは異なることがあります。)



再生をコントロールする

BD DVD CD MP3 MPEG-4

早戻し・早送りする

再生中にリモコンの / を押します。または本体の / をタッチします。

押すたびに速さが切り替わります。画面にスピードが表示されます。



通常の再生に戻るときはリモコンの を押します。または本体の をタッチします。

30秒送る・15秒戻す (ワープ機能)

◆30秒送り

再生中にリモコンの を押します。

◆15秒戻し

再生中にリモコンの を押します。



スキップする

BD DVD CD MP3 MPEG-4

ファイル／チャプター／トラックをスキップ

リモコンの / を押します。または本体の / を長くタッチ(約2秒)します。

〈スキップの例〉



⚠ 注意

- 早戻し／早送りしているときは、音声は出ません。
- ディスクによっては、早戻し／早送りを自動で解除して再生に切り替わるものがあります。
- チャプターやトラックなどによっては、操作できない場合があります。
- ディスクやファイルによっては、再生スピードや、30秒または15秒の時間を正しく操作できない場合があります。

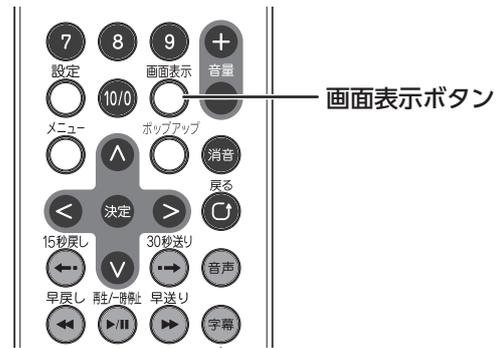


- チャプターやトラックなどによっては、操作できない場合があります。
- チャプターとトラックの説明については33ページをご覧ください。

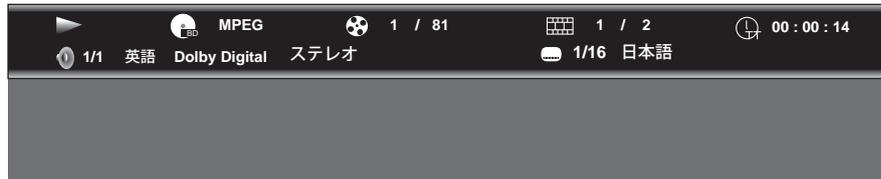
ディスクの情報を見る

画面に経過時間や残り時間などのディスク情報を表示できます。

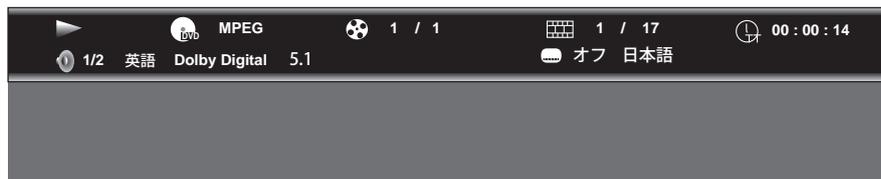
再生中にリモコンの  を押し
ます。



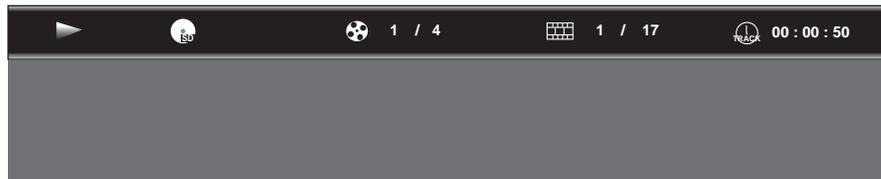
BD



DVD



CD



・早送り・早戻し中や一時停止中にもディスク情報を表示できます。

プレイリスト

MP3

JPEG

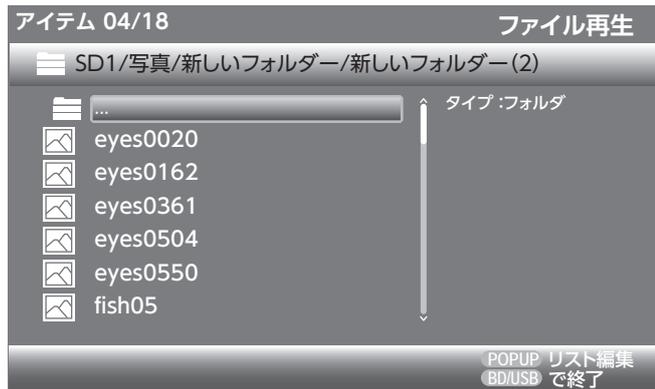
MPEG-4

SDカードなどに記録してある、写真・音楽・ビデオの中からお気に入りのファイルだけを選んで再生することができます。

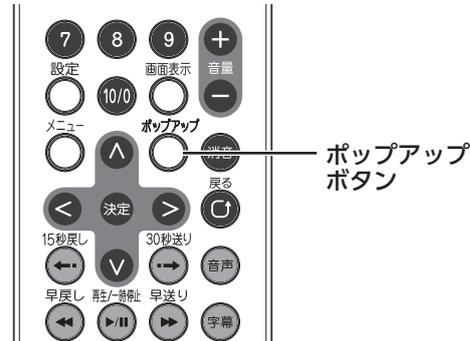
プレイリストへの追加

1 プレイリストに追加するファイルが保存してあるフォルダを開く。

メディアの切り替え
17ページまたは25ページ



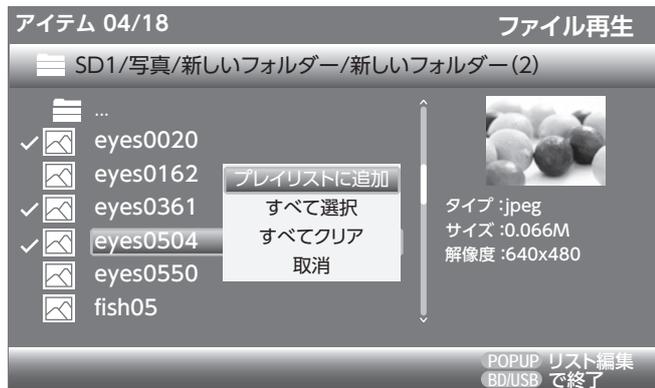
2 追加するファイルを選択し、**ポップアップ**  を押す。



3 「プレイリストに追加」を選択して **決定**  を押す。

→プレイリストに登録される。

・方向  を押すと、ファイルを複数選択したり、フォルダごと選択することができます。



使いかた

再生する



・ファイル数が多いときは、リモコンの  /  で前/後のページに移動できます。

注意

- ・プレイリストは保存できません。電源を切ったり、TVモードに切り替えたりするとプレイリストは消去されます。
- ・写真・音楽・ビデオを混在して再生することはできません。

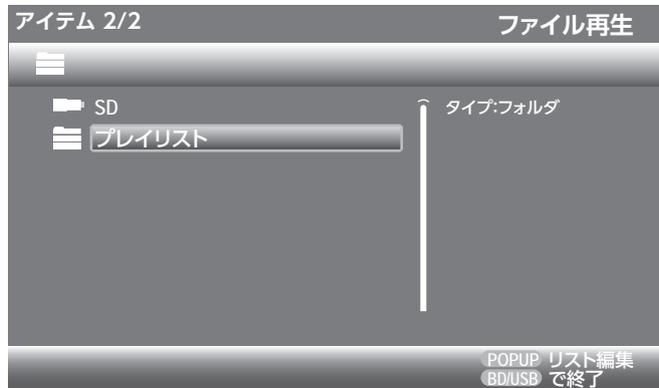
プレイリストの再生

1 ファイル再生画面でリモコンの^赤○を押してから「プレイリスト」を選択し、写真・音楽・ビデオの中から再生するファイルの種類を選択する。

→プレイリストに追加されているファイルが表示されます。

2 ^上○^下○でファイルを選択し、^{決定}○を押す。

→再生が開始されます。



プレイリストからの削除

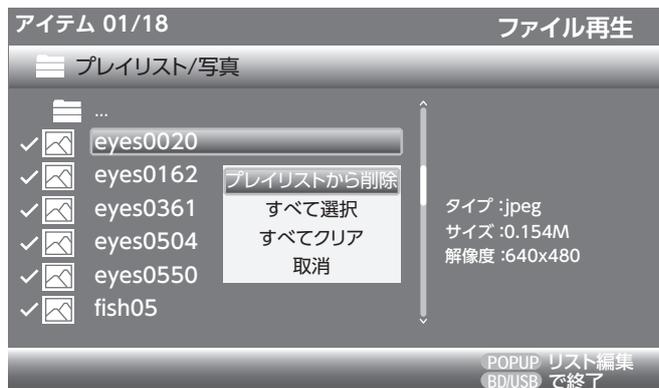
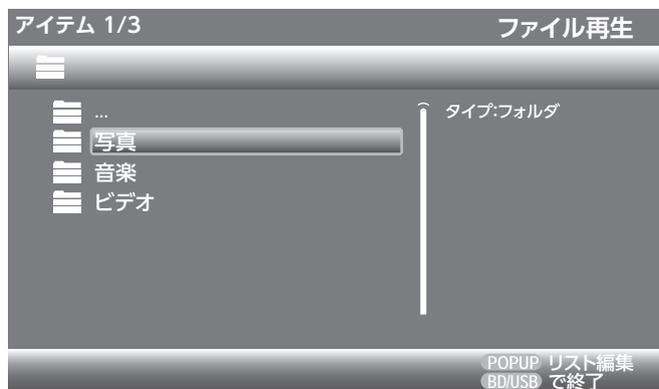
1 ファイル再生画面でリモコンの^赤○を押してから「プレイリスト」を選択し、写真・音楽・ビデオの中から消去ファイルの種類を選択する。

2 プレイリストから削除するファイルを選択し、^{ポップアップ}○を押す。

3 「プレイリストから削除」を選択し、^{決定}○を押す。

→プレイリストから選択したファイルが削除されます。

・方向 ^右○を押すと、ファイルを複数選択することができます。



見たい、聞きたいところを選ぶ

メニューを使う

BD

DVD

- 各種設定はディスク情報が優先されます。
- 操作中に「⊗」が画面に表示されたときは、ディスクまたは本製品がその操作を禁止しています。

ディスクによってはメニューが記録されているものがあります。このようなディスクでは項目を選ぶことができます。

メニューで選ぶ

1 再生中にリモコンの  を押す。

BDビデオでは再生中に  でメニュー操作ができるディスクもあります。

→メニューが表示されます。

- ・DVDでは再度  を押すと、メニューを表示する前に再生していた場所から再生します。

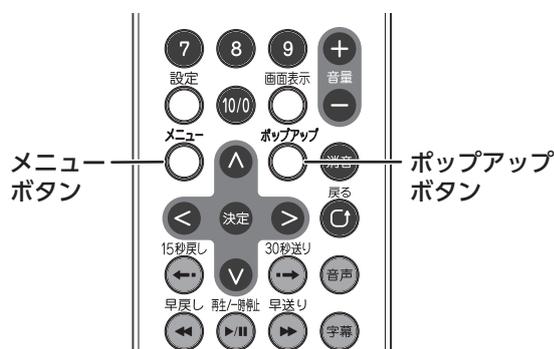
2 リモコンの方向  
  を押して希望の項目を選ぶ。

→ディスクによっては数字ボタンで選べるものがあります。

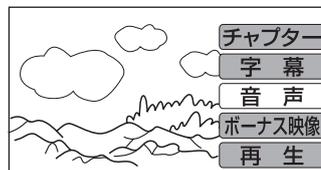
3 リモコンの  を押す。

→選んだ項目を実行、もしくは次のメニューに移ります。

操作**2**~**3**をくり返すことで、項目を選択します。



表示例)



使いかた

見たい、聞きたいところを選ぶ

⚠ 注意

- ・DVDによってはメニューが複数階層になっている場合があります。そのようなディスクのときは、ポップアップを押すと最上位階層のメニューが表示されます。
- ・メニューが記録されていないディスクもあります。
- ・メニューを操作してから実際に動作するまで、数秒かかることがあります。
- ・ディスクによっては「メニュー」のことを別の呼び方で表示しているものもあります。また、各操作についても別の呼びかたで表示しているものもあります。
- ・ディスクによっては「メニュー」を選ぶことが禁止されている場合があります。
- ・ディスクによっては読み込み後、メニューを表示する場合、本編を再生する場合があります。

見たい、聞きたいところを探す

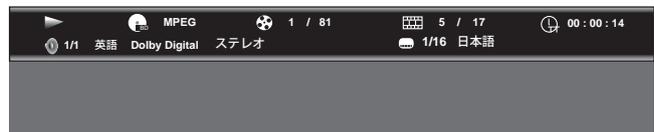
チャプターサーチ BD DVD

1 リモコンの数字ボタンでサーチするチャプター番号を入力する。

→入力したチャプターに移動します。

誤った番号を入力したり、ディスクがこの操作を禁止していると、画面に禁止マーク「⊗」が表示されます。

チャプター番号



トラックサーチ CD

1 リモコンの数字ボタンで再生したいトラック番号を入力する。

→入力したトラックに移動します。

トラック番号



⚠ 注意

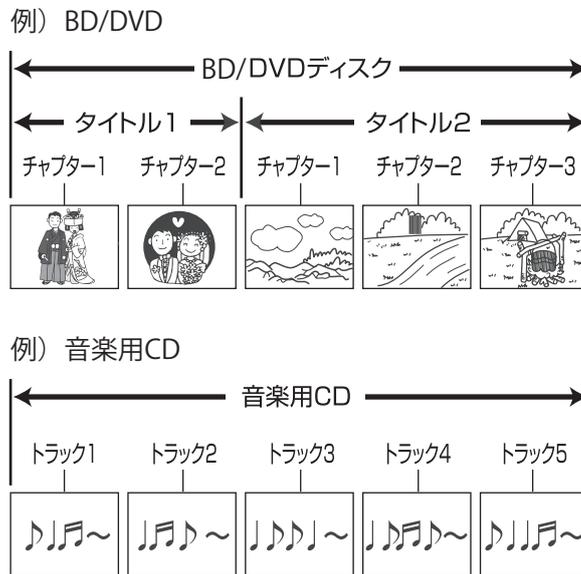
ディスクによっては、「タイトル番号」、「チャプター番号」、「トラック番号」の番号が記録されていないものがあります。

タイトル、チャプター、トラックについて

一般にBD/DVDは「タイトル」という大きな区切り、「チャプター」という小さな区切りに分かれています。

音楽CDは「トラック」で区切られています。

それぞれのタイトル、チャプター、トラックには順番に番号がつけられています。これらの番号を「タイトル番号」、「チャプター番号」、「トラック番号」といいます。ディスクによっては、番号が記録されていないものがあります。



⚠ 注意

ディスクによっては、番号が記録されていないものがあります。

見かた・聞きかたを変える

繰り返し再生する

BD

DVD

CD

MP3

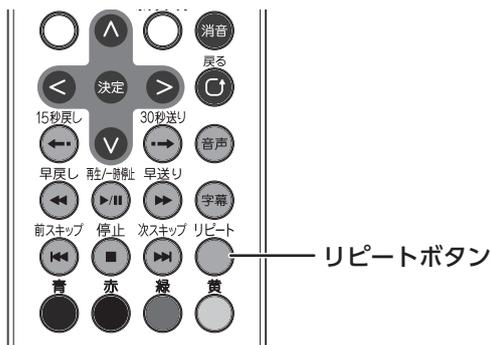
JPEG

MPEG-4

リピート

チャプターやトラックなどの範囲で繰り返し再生できます。

1 リモコンの  を押して、リピートモードを選ぶ。



BD/DVD

画面表示	動作
	再生中のチャプターを繰り返す。
	再生中のタイトルを繰り返す。
	ディスクの内容のすべてを繰り返す。
表示なし (リピートオフ)	リピート再生を取り消す。

CD

画面表示	動作
	再生中のトラックを繰り返す。
	ディスク全体を繰り返す。
表示なし (リピートオフ)	リピート再生を取り消す。

MP3/JPEG/MPEG-4

画面表示	動作
	再生中のファイルを繰り返す。
	フォルダ全体を繰り返す。
表示なし (リピートオフ)	リピート再生を取り消す。

⚠ 注意

- 電源を入れ直したり、モード切り替えしたり、ディスクカバーを開閉すると、リピートは解除されます。
- ファイルなどによっては操作できない場合があります。
- チャプターリピート、またはトラックリピート中には、チャプター／トラックをスキップすることはできません。

音声を切り替える

BD

DVD

MPEG-4

再生ディスクの音声を切り替える

複数の音声が記録されているディスクの場合、音声を選択することができます。

1 再生中にリモコンの  を押す。

→再生中の音声内容が3秒間表示されます。

2 他の音声中に切り替える場合は、設定したい音声が表示されるまで、 を数回押す。

→押すたびに音声切り替わりします。



- 音声の変更はディスクに記録された設定が優先されます。
- 操作中に「」が画面に表示されたときは、ディスクまたは本製品がその操作を禁止しています。

⚠ 注意

- 複数の音声が記録されていないディスクの場合、 を押しても切り換えできません。
- ディスクによっては複数の音声が記録されていても、切り替えを禁止している場合があります。
- ディスクによってはメニューから音声を設定できる場合があります。
- 選択できる音声はディスクによって異なります。

使いかた

見かた・聞きかたを変える

字幕の表示／非表示を切り替える

BD

DVD

MPEG-4

BD/DVDの字幕を切り替える

1 再生中にリモコンの ^{字幕}  を押す。

→再生中の字幕内容が3秒間表示されます。

2 他の字幕に切り替える場合は、設定したい字幕が表示されるまで、^{字幕}  を数回押す。

→押すたびに字幕が切り替わります。

・字幕を消すには、「字幕 オフ」を選択します。



- 言語の変更はディスクに記録された設定が優先されます。
- 操作中に「」が画面に表示されたときは、ディスクまたは本製品がその操作を禁止しています。

⚠ 注意

- 字幕が記録されていないディスクの場合、^{字幕}  を押しても切り換えできません。
- ディスクによっては字幕が記録されていても、切り替えを禁止している場合があります。
- ディスクによってはメニューから字幕を設定できる場合があります。
- 記録されている字幕言語の種類はディスクによって異なります。

再生中の画像を回転・反転する

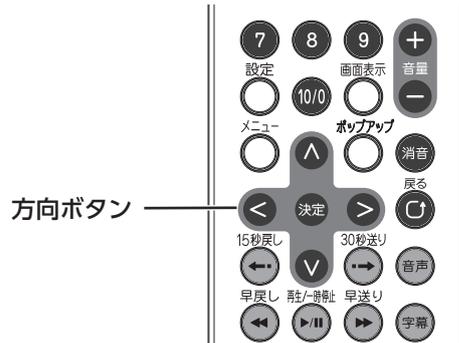
JPEG

JPEG 画像を回転・反転する

1 再生中にリモコンの方向
<> ^ v を押す。

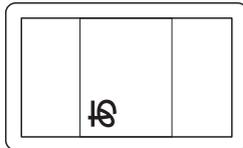
→表示中の画像のみ回転・反転します。

→次の画像に移動すると、元の表示に戻ります。

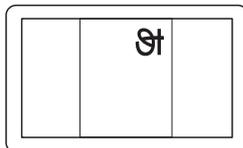


表示中の画像

⏪: 画像を左に90°回転



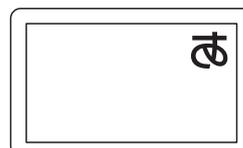
⏩: 画像を右に90°回転



⏴: 画像を上下に反転



⏵: 画像を左右に反転



使いかた

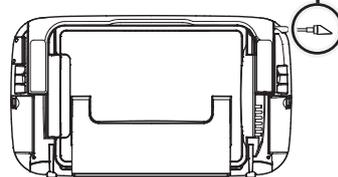
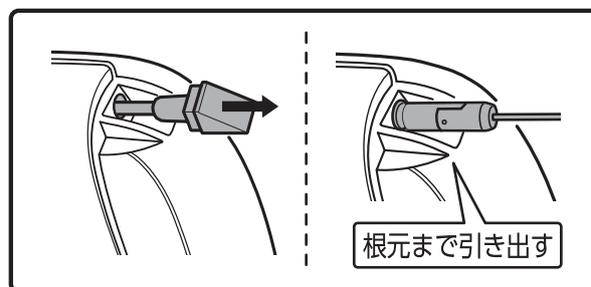
見かた・聞きかたを変える

テレビを見る

準備する

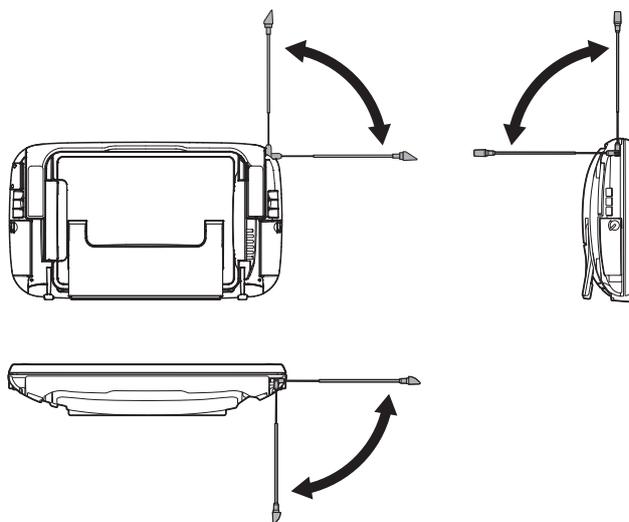
1 ロッドアンテナを横方向に固定されるまで引き出す。

- ❗ ロッドアンテナを無理に引き出すと折れや抜けの原因になります。ロッドアンテナに無理な力が加わらないように扱ってください。



2 ロッドアンテナを受信感度の良い方向に向けてください。

- ❗ ロッドアンテナには動く方向があります。無理な力が加わらないように、右記の可動範囲内で調節してください。
- ❗ ロッドアンテナを収納するときは、先端の向きに注意して収納してください。



3 テレビモードに切り替える。

- 📖 「モードを切り替える」
17ページ

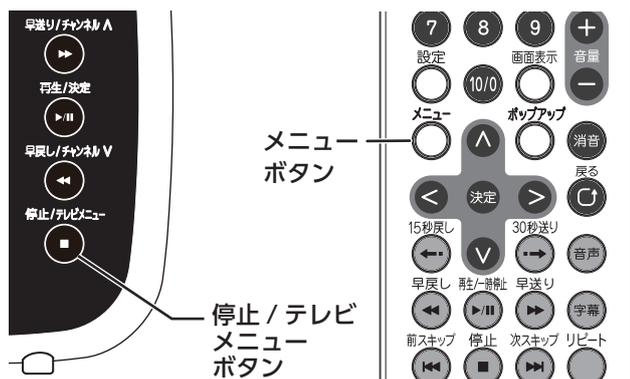
⚠ 注意

- ロッドアンテナを無理に引き出すと折れや抜けの原因になります。ロッドアンテナに無理な力が加わらないように扱ってください。

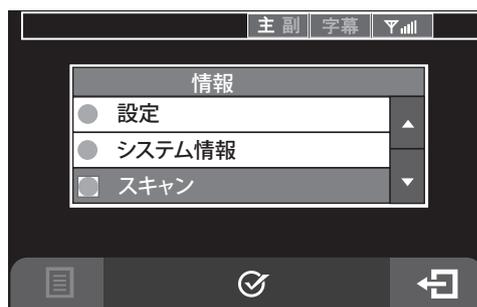
チャンネル設定

初めてお使いになるときや、使用場所を変えたときは、チャンネル設定を行ってください。現在受信可能なすべてのチャンネルを検索し、チャンネル設定を行います。

- 1** リモコンの  を押す。
または、本体の  を
タッチする。
→メニューが表示されます。



- 2** リモコンの方向   を押して「スキャン」を選択し、
 を押す。
または、本体の   をタッチして「スキャン」を選
択し、 をタッチする。



使いかた

テレビを見る

⚠ 注意

- チャンネル設定を行うとチャンネルリストが更新され、以前のチャンネルリストは消去されます。
- チャンネル設定は、なるべく電波の強い窓際やベランダで行ってください。
- 登録できるチャンネルがない場合は更新されません。
- 電波が弱く受信状態が悪い場所では、すべてまたは一部のチャンネルが設定できないことがあります。アンテナの位置や向きを変える、または場所を窓際などに置きかえて登録しなおすことで、改善する場合があります。(☞ 「受信状態を調整する」 43 ページ)

3 リモコンの方向 ∇ \wedge を押して「自動検索」を選択し、 \odot を押す。

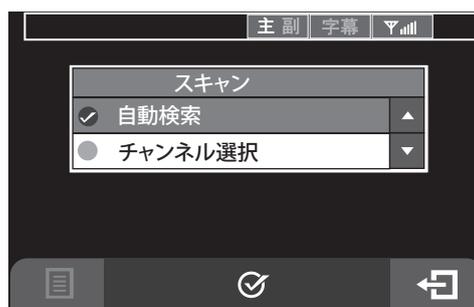
または、本体の \blacktriangleright \blacktriangleleft をタッチして「自動検索」を選択し、 \odot をタッチする。

→チャンネル設定が実行されます。

→チャンネル設定が完了するとメニュー画面に戻ります。

4 視聴画面に戻る場合は、リモコンの \odot を押す。

または、本体の \odot をタッチする。



- 放送局をひとつも受信できなかった場合、「スキャン完了」の画面が表示されます。
- 窓際やベランダなど受信しやすい場所へ移動してから、リモコンの \odot または本体の \blacktriangleright を押して、もう一度チャンネル設定をしてください。

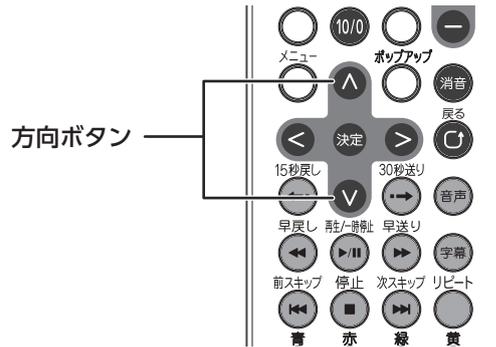


チャンネルを選局する

チャンネル選局方法は、3 つあります。お好きな選局方法でご使用ください。

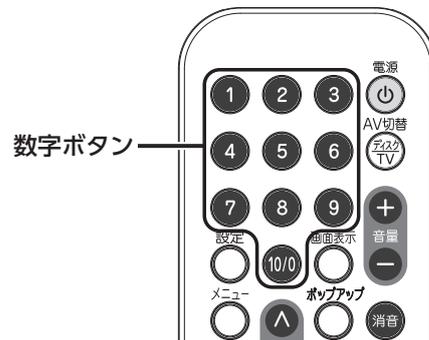
選局ボタンの操作による選局

- 1 リモコンの方向 ∇ \blacktriangle を押す。または、本体の \blacktriangleleft \blacktriangleright をタッチする。
→前または次のチャンネルに切り替わります。



リモコンの数字ボタンによる選局

- 1 選局したいチャンネルの数字ボタンを押す。
→選択したチャンネルに切り替わります。



- 同じチャンネル番号に、2つ以上のチャンネルが設定されることがあります。そのような場合、数字ボタンでは1つのチャンネルしか選局できません。他のチャンネルは、「選局ボタンの操作による選局 (41 ページ)」または「チャンネルリストからの選局 (42 ページ)」で選局してください。

チャンネルリストからの選局

1 リモコンの  を押す。または、本体の 再生/決定  をタッチする。
 →登録されているチャンネルのリストが表示されます。
 →現在受信しているチャンネルに「」がつきます。

2 リモコンの方向   を押して、または本体の 早戻し/チャンネルV  / 早送り/チャンネルA  をタッチしてチャンネルを選択する。

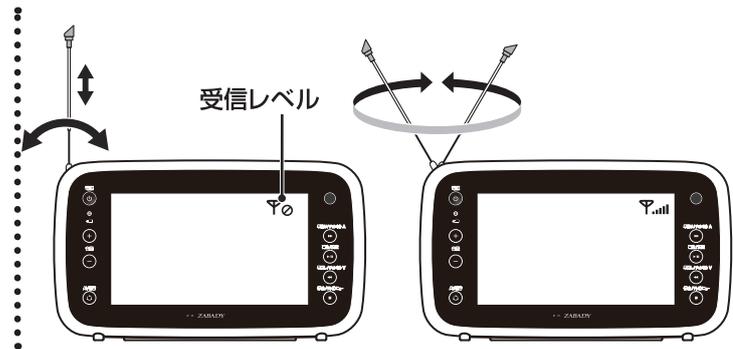
3 リモコンの  を押す。または、本体の 再生/決定  をタッチする。
 →選択したチャンネルに切り替わり、視聴画面に戻ります。



受信状態を調整する

電波が弱く受信状態が悪い場合、映像が止まったり、音声途切れたり、受信できないことがあります。

画面右上に表示される受信レベルや画面の映像を確認しながら、アンテナの位置や向きを調整してください。



〈受信レベル表示について〉

受信レベル表示は、リモコンの  を押すと、約5秒間表示されます。現在受信している放送局の受信状態を表示します。



受信レベル

現在受信しているチャンネルの受信状態を表示します。

△■■■■→△■■■→△■■→△■→△→△× →「受信できません」

受信良好 → 受信不可

❗ 受信レベルは、字幕と同時に表示できません。字幕を表示しているときは、受信レベルの表示が消えた後に、字幕が表示されます。

⚠ 注意

- ワンセグ放送が受信可能な地域でも、地形や建物によって電波がさえぎられているなどの原因で電波が弱い場所では受信できない場合があります。
- 受信場所を変えると受信状態がよくなる場合があります。
- 電波が届きにくい建物内・地下・トンネル内などでは受信できません。
- ロッドアンテナに無理な力を加えたりしないでください。故障の原因になります。
- ケーブルテレビをご覧の地域は、電波が弱い難視聴地域である場合があります。そのため一部またはすべてのチャンネルが受信できない可能性があります。

アンテナケーブル (別売) を接続する

受信状態が悪いときは、別売のクリップ付防滴アンテナケーブルを使用することで、受信状態が改善される場合があります。

クリップ付防滴アンテナケーブルをご希望の方は、「別売品の申し込みかた」(64ページ)をご覧ください。

クリップ付防滴アンテナケーブル(品番:VL-AF25)

価格5,250円(本体価格5,000円)

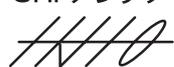
ケーブル長 約10m

(2012年10月現在の価格です。変更することもあります。)

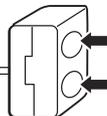
消費税法の改正により、消費税相当額を含んだ支払総額で価格を表示しています。
消費税は平成16年4月現在の税率に基づいて計算されています。

市販の2分配プラグを通して、必ずレコーダーなどのアンテナ出力端子に接続します。

〈使用例〉
地上デジタル放送用
UHFアンテナ



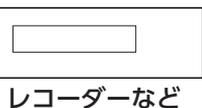
2分配プラグ(市販)
※ケーブル付をお使いください。



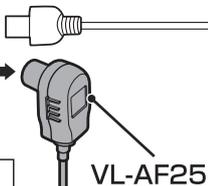
推奨2分配プラグ

メーカー	品番
マスプロ電工	2SPTD-P
DXアンテナ	DP-722-B
日本アンテナ	FP2-200-SP

出力



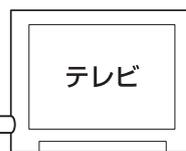
レコーダーなど



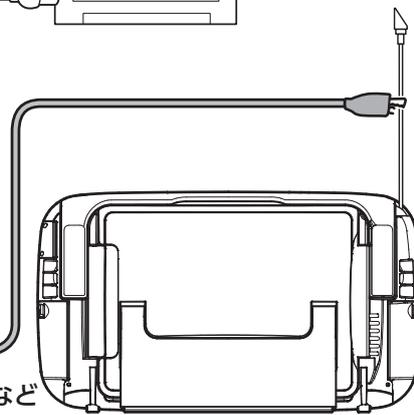
VL-AF25

ドア

浴室など



テレビ



本体ロッドアンテナを
根本まで伸ばし、はさみます。

⚠ 注意

- クリップ付防滴アンテナケーブルを使ってワンセグ放送を受信するには、地上デジタル放送の送出局に向けてUHFアンテナを設置する必要があります。また専用のデジタルアンテナやデジタル対応のブースター、混合器などが必要になることもあります。(すでにご家庭のテレビで地上デジタル放送をご覧になっているときは不要です。)
- クリップ付防滴アンテナケーブルは、すべてのチャンネルの受信を保証する物ではありません。
- 受信状態が改善すると、映像や音声は途切れにくくなりますが、ワンセグ放送自体の画質は変わりません。
- UHF帯以外の周波数変換パススルー方式には対応していません。ケーブルテレビをご覧のご家庭では、一部またはすべてのチャンネルが受信できないことがあります。
- 製品の形状がイラストと若干異なることがあります。

音声を切り替える

二重音声放送を主音声・副音声・主音声+副音声に切り替えることができます。

1 リモコンの  を押す。

→押すたびに次のように切り替わります。



音声ボタン



選択している音声が表示されます。

字幕の表示／非表示を切り替える

字幕がある番組の場合、字幕の表示/非表示を切り替えることができます。

1 リモコンの  を押す。

→画面の下部に字幕が表示されます。

字幕を消す場合は、もう一度  を押します。



字幕ボタン



字幕表示
字幕：オン
字幕：オフ

⚠ 注意

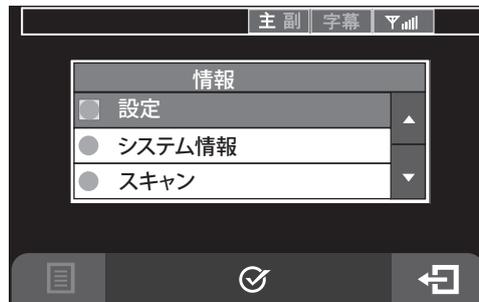
- 多重音声に対応していない番組では、音声は切り替わりません。
- 字幕情報のない番組では字幕は表示されません。

明るさを設定する

液晶画面の明るさを調節することができます。

- 1 リモコンの  を押す。
メニュー
停止/テレビメニュー
 または、本体の  をタッチする。
 →メニューが表示されます。
- 2 リモコンの方向   と  を押して「設定」を選択する。
決定
 または、本体の  /  と  をタッチする。
早戻し/チャンネルV / 早送り/チャンネルハ
再生/決定
 →「言語」選択画面が表示されます。
- 3 リモコンの方向   を押して、
 または本体の  /  を長タッチ(約2秒)して、「明るさ」のタブを選択する。
早戻し/チャンネルV / 早送り/チャンネルハ
- 4 明るくしたい場合は、リモコンの方向  を押して調節する。
 暗くしたい場合は、リモコンの方向  を押して調節する。
 本体の  /  でも調節できます。

- 5 リモコンの  を押して調節した明るさを保存する。
戻る
 本体の  をタッチすると、テレビ画面に戻ります。
- 6 メニューに戻る場合は、リモコンの  を押す。
戻る
 テレビ画面に戻る場合は、さらに  を押します。
戻る

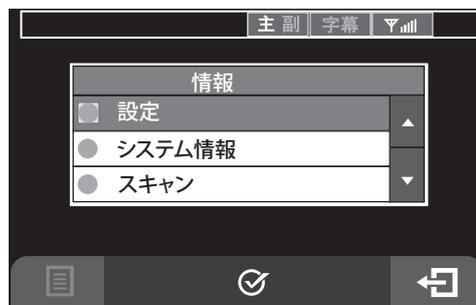


ワンセグテレビの設定を初期化する

本製品を初期化し、お買い上げ時の状態に戻します。

- 1** リモコンの  を押す。
または、本体の  をタッチする。

→メニューが表示されます。



- 2** リモコンの方向   と  を押して「設定」を選択する。
または、本体の  /  と  をタッチする。

→「言語」選択画面が表示されます。

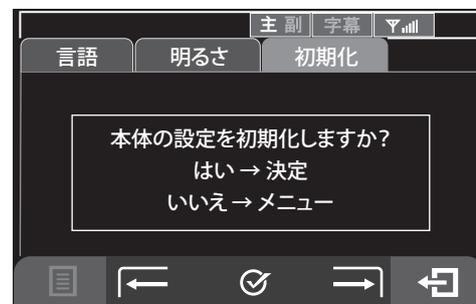


- 3** リモコンの方向   を押して、または本体の  /  を長タッチ(約2秒)して、「初期化」のタブを選択する。



- 4** リモコンの  を押す。または本体の  をタッチする。

→「本体の設定を初期化しますか？」と表示されます。



5 リモコンの  (はい) を押す。
 または本体の  をタッチする。

→本体設定の初期化を実行します。

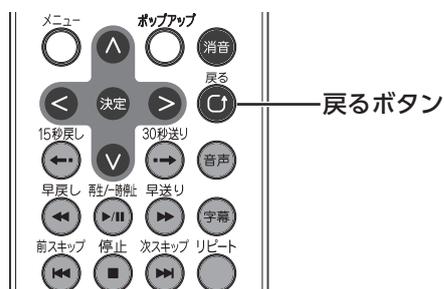
6 初期化が完了すると「本体の設定を初期化しました」というメッセージを表示し、本体設定画面に戻ります。



7 メニューに戻る場合は、リモコンの  を押す。

テレビ画面に戻る場合は、さらに  を押します。

本体の  をタッチすると、テレビ画面に戻ります。



戻るボタン

注意

- 初期化後は、必ずスキャンを行って、チャンネルを設定してください。

ご覧になれるテレビ放送

本製品では、地上デジタル放送のワンセグ放送を視聴することができます。

受信できる放送と地域

受信できる放送	ワンセグ放送(※1)
受信できない放送	BS・CS・ケーブルテレビ(CATV)・緊急放送・ワンセグ放送をしていない放送局(放送大学)
受信できる地域	ワンセグ放送が受信できる地域(※2)
受信できない地域	ケーブルテレビ(CATV)でしかご利用いただけない地域(難視聴地域の可能性があります。)

※1：ワンセグ放送は、地上デジタル放送のサービスのひとつで、携帯電話などの移動体でも安定して受信ができるように設計されたサービスです。

※2：ワンセグ放送が受信可能な地域でも、地形や建物などによって電波がさえぎられる場所や、電波が弱い場所では、受信できない場合があります。

また、トンネル・地下・建物内などで電波が届かないときは受信はできません。

ワンセグの特徴

受信状態	移動中は、従来のアナログ放送よりも安定して電波を受信できます。電波状態が悪くなると、映像が止まったり、音声途切れたりすることがあります。
画質	携帯機器向けの放送のため、通常の地上デジタル放送やアナログ放送より画質が粗く感じられたり、動きが速い場面ではごちなく感じられることがあります。
便利な使いかた	視聴中のチャンネルの番組表や、番組情報を見ることができます。

ワンセグについての情報は、下記ホームページなどでもご確認ください。
社団法人 デジタル放送推進協会(Dpa) <http://www.dpa.or.jp/>



ワンセグ放送とは？

- ワンセグ放送とは、携帯機器向けの地上デジタル放送です。
- 地上デジタル放送は、1つのチャンネルの周波数帯域を13個のセグメントという単位に分割して放送しています。ワンセグ放送は、そのうち1セグメントを利用して放送していることから「ワンセグ(1セグ)」と呼ばれています。

⚠️ 注意

- ワンセグ放送は2006年末までに全都道府県で放送が開始されましたが、地域や放送局によって受信できない場合がありますので、お使いになる地域の放送局へお問い合わせください。
- 従来のアナログ放送を受信できる地域でも、ワンセグ放送を受信できないことがあります。
- ワンセグ放送が受信可能な地域でも、地形や建物などによって電波がさえぎられる場所や、電波が弱い場所では、受信できない場合があります。また、トンネル・地下・建物内などで電波が届かないときは受信はできません。
- ワンセグ放送は高密度にデータが圧縮処理されているため、受信後にデータを復元処理して画面に表示するまで数秒かかります。そのため時報なども実際の時刻より数秒遅れて表示されますので、ご注意ください。

システム設定

画面設定

本体の液晶画面に表示される映像を調節します。

- 明るさ ----- 映像の明るさを調整します。
【暗い】 0 ~ +100 【明るい】 (初期値 : 50)
- コントラスト ----- 映像のコントラスト (濃淡) を調節します。
【濃い】 0 ~ +100 【薄い】 (初期値 : 50)
- 色の濃さ ----- 映像の色調を調節します。
【青い】 0 ~ +100 【赤い】 (初期値 : 75)
- 16:9 / 4:3 ----- 本製品の画面サイズを設定します。
16:9、4:3 (初期値 : 16:9)
☞ 「画面サイズを変更する」 52 ページ
- 初期化 ----- 画面設定を初期値に戻します。

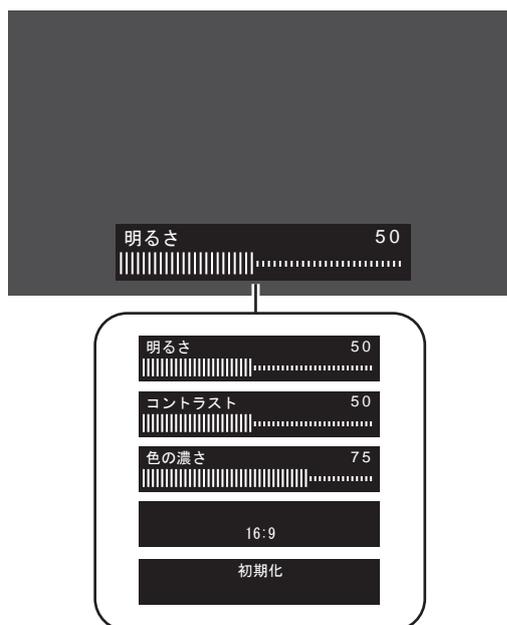
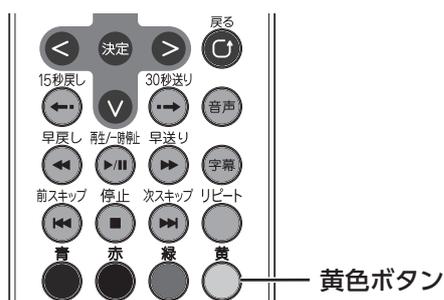
1 リモコンの  を長押し (約2秒) する。

→ 映像メニューが表示されます。

2 リモコンの  を押して項目を選択する。

→ 各項目が表示されます。

3 リモコンの   を押して項目の値を変更する。



画面サイズを変更する

ブルーレイディスクやDVDに記載されているアスペクト比 (映像の縦横比) に合わせて、本製品の画面サイズを設定します。

ディスクのパッケージなどに「4:3」と表示されているときは、アスペクト比4:3で記録されています。画面サイズで「4:3」を選択してください。画面の左右に黒い帯が入り、正常なアスペクト比で表示されます。4:3で記録されている映像で画面サイズを「16:9」に設定すると、映像は左右に伸びて表示されます。

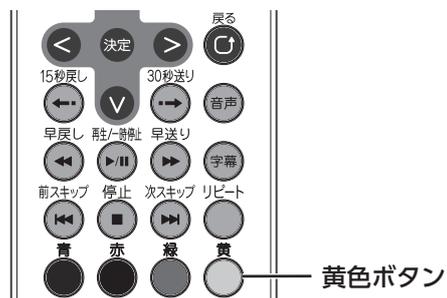
ディスクのパッケージなどに「16:9」と表示されているときはアスペクト比16:9で記録されています。画面サイズで「16:9」を選択してください。画面の左右に黒い帯を入れずに、正常なアスペクト比で表示されます。

シネスコ
サイズ

「16:9」LBと表示されているときは、画面サイズを「16:9」に設定しても上下の黒帯が入りますが、異常ではありません。16:9で記録されている映像で画面サイズを「4:3」に設定すると、映像の左右に黒い帯が入り、縦に伸びて表示されます。

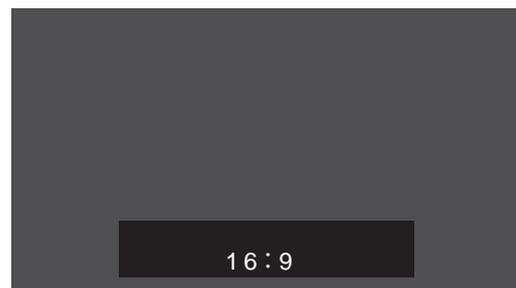
1 リモコンの  を長押し (約2秒) する。

→映像メニューが表示されます。



2 リモコンの  を3回押して「画面サイズ設定」を選択する。

→画面に、「16:9」または「4:3」と表示されます。



3 リモコンの   を押して画面サイズを選択する。

システム設定を表示・操作する

1 ディスクモードに切り替える。

☞ 「モードを切り替える」
17ページ

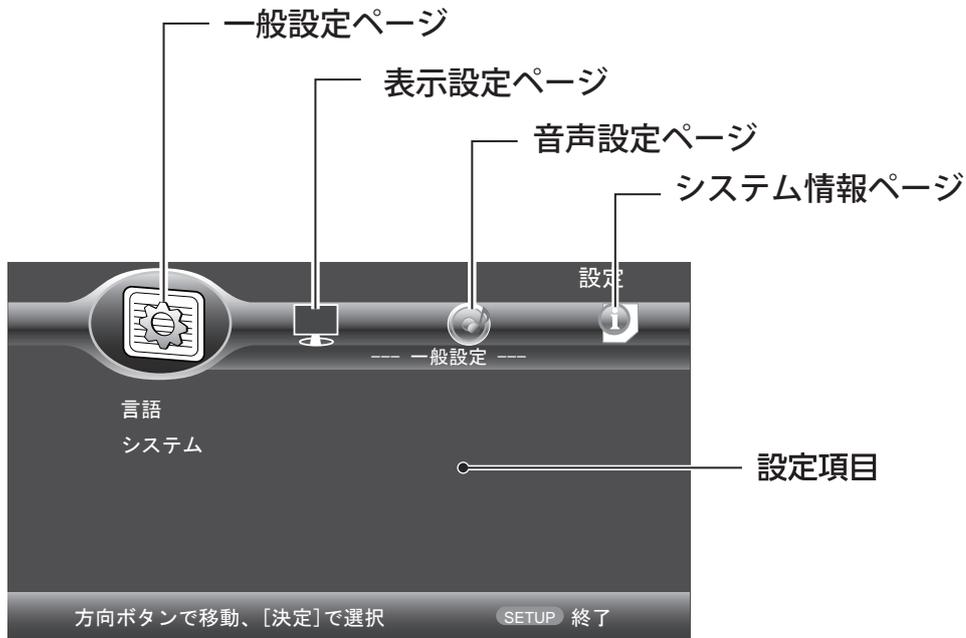
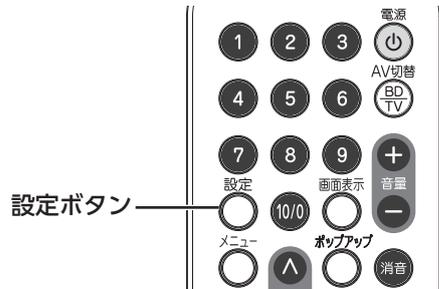
2 リモコンの を押す。

→システム設定画面が表示
されます。

3 リモコンの と を 押して、ページを選択する。

4 リモコンの と を 押して、ページを選択する。

→選択している項目は、青色の枠で
表示されます。



- ディスクまたはSDカードの読み込み中や、再生中は選択できません。停止状態かディスクやSDカードが入っていない状態で行ってください。
- 前の設定項目を選択するときは  を押します。
- システム設定画面で  を押すとシステム設定を終了します。

一般設定

言語

表示言語

システム設定画面や画面に表示される設定言語の英語／日本語を設定します。
(初期設定：日本語)

メニュー

優先して表示するメニュー言語を設定できます。(初期設定：日本語)
日本語、英語

オーディオ

優先して再生する音声を設定できます。(初期設定：日本語)
日本語、英語

字幕

字幕情報のあるDVDでは、字幕の表示／非表示を選択できます。(初期設定：オフ)
オフ、日本語、英語

システム

スクリーンセーバー

画面の焼き付け防止のためのスクリーンセーバー機能のオン／オフを設定します。
(初期設定：オン)
再生停止後、数分間操作入力がないとスクリーンセーバーが表示されます。
ボタン操作を行うと停止画面に戻ります。

工場出荷設定

お買い上げ時の設定に戻します。[工場出荷設定]を選択して  を押すと、「初期化してよろしいですか?」と表示されますので、[OK]または[取消]を選択し、 を押します。

ファーム更新

本製品のファームウェアを更新する場合に使用します。

ディスク：

ファームウェア更新用のディスクを使って更新します。

SDメモリ：

ファームウェア更新用のSDカードを使って更新します。

更新の有無や更新手願などの情報は弊社ホームページをご確認ください。

<http://www.twinbird.jp>



- ・設定ページや項目内容の選択方法は、53ページをご覧ください。
- ・更新の有無や更新手願などの情報は弊社ホームページをご確認ください。
<http://www.twinbird.jp>

表示設定

映像出力

画面サイズ

テレビに出力した際の画面の縦横比、映像の表示方法を設定します。
(初期設定：16：9フル)

16：9フル

画面の縦横比が16：9のテレビに接続する場合に選択します。
映像が画面いっぱいに表示されます。

16：9ピラーボックス

画面の縦横比が16：9のテレビに接続する場合に選択します。
4:3の映像を再生した場合は、左右に黒い帯が表示されます。

4：3パンスキャン

画面の縦横比が4：3のテレビに接続する場合に選択します。
ワイドスクリーンの映像を再生した場合、左右がカットされて表示されます。

4：3レターボックス

画面の縦横比が4：3のテレビに接続する場合に選択します。
ワイドスクリーンの映像を再生した場合は、上下に黒い帯が表示されます。

HDMI解像度

HDMI出力端子から出力される映像の解像度を設定します。
接続するテレビに応じて、設定を変更してください。(初期設定：720p)
自動、480i、480p、720p、1080i、1080p

HDMI 1080p 24Hz

ブルーレイディスクを再生するときに、映像を1080p 24Hzの映像出力方式で出力するかどうかをオン/オフで設定します。(初期設定：オフ)

- ・お使いのテレビが、1080p 24Hzの映像方式に対応している必要があります。詳しくは、お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。
- ・再生するブルーレイディスクに1080p 24Hzの映像が記録されている必要があります。一般的に、[1080p]と表示されている市販のソフト(BD-ROM)は、1080p 24Hzで映像が記録されています。



- ・ディスクによっては設定を変更できない場合があります。
- ・設定した言語がディスクに記録されていない場合は、ディスクの優先言語で再生されます。

音声設定

音声出力

HDMI

HDMI出力端子から出力するデジタル音声の出力形式を選択します。

(初期設定：ビットストリーム)

ビットストリーム：ディスクに記録されたデジタル音声信号を優先して出力します。

リニアPCM：音声をリニアPCM形式に変換して出力します。

ダイナミックレンジ

ダイナミックレンジを圧縮して、小さな音声を聞きやすくします。

Dolby Digitalの音声にのみ有効です。(初期値：オフ)

オフ：ダイナミックレンジ圧縮をオフにします。

オン：ダイナミックレンジ圧縮をオンにします。

自動：オン/オフを自動で設定します。

システム情報

本製品のバージョン番号を表示します。

外部の機器と接続する

市販のHDMIケーブルを使い、本製品から音声や映像を他のHDMI機器へ出力することができます。

HDMIケーブルで接続する

本製品で再生する映像や音声を、HDMI対応テレビなどで楽しむことができます。

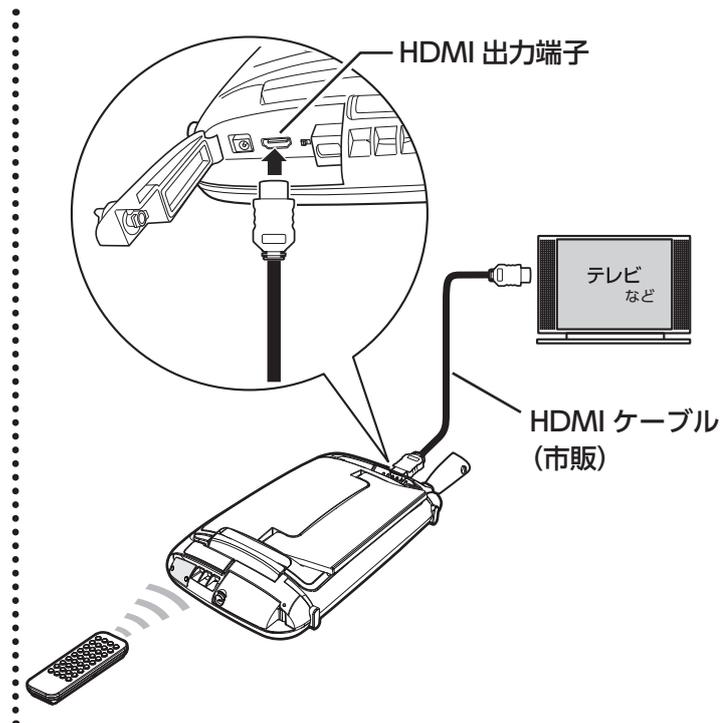
- 全ての機器の電源を切ってから接続してください。
- それぞれの機器の取扱説明書をご確認ください。
- HDMIケーブルは、HDMIロゴ () のある「High Speed HDMI™ ケーブル」をお買い求めください。
- HDMI規格に準拠していないケーブルでは動作できません。

1 本製品のHDMI出力端子とテレビなどのHDMI入力端子を接続する。

2 接続した機器の電源を入れ、機器の入力をHDMIに切り替える。

例：入力切替を「HDMI」などにする。
(接続した機器によっては、入力表示名が変わる場合があります。)

3 本製品で再生を始める。
→接続した機器から映像や音声が出力されます。



⚠ 注意

- テレビなどの機器とHDMIケーブルで接続されているときは、本体の液晶パネルに映像は表示されません。本体の液晶パネルに映像を表示する場合は、HDMIケーブルを抜いてください。
- 接続する機器に映像や音声が出力されるのはディスクモードとSDモードのみです。テレビモードのときは出力されません。
- テレビなどの機器とHDMIケーブルで接続されているときは、本体のスピーカーまたはヘッドホン端子から音声は出力されません。
- 接続した機器から出力される音量は、接続した機器の音量を調節してください。
- 外部の機器と接続した場合は、ジャックカバーが開いた状態になるため防水になりません。
- HDMI、HDMIロゴおよびHigh-Definition Multimedia Interfaceは、HDMI Licensing LLCの商標または登録商標です。

こんなときは

故障かな？と思ったら

電源

こんなときは	ここをご確認ください	処置方法	参照ページ
電源が入らない。	主電源スイッチが「切」になっていませんか？	主電源スイッチを「入」にしてから電源ボタンを押してください。	16
	本体に専用ACアダプターの電源プラグがしっかりと差し込まれていますか？	電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。	14
電源を入れてもすぐに切れる。	バッテリーパックは充電されていますか？	バッテリーパックを充電してください。改善されないときは、バッテリーパックの寿命が考えられます。	15 63
動作中に電源が切れる。	バッテリーパックの電池残量が少なくなっていますか？	「お客様サービス係」にご相談ください。	
充電ができない。 充電ランプが点灯しない。	本体が動作中(電源ランプが点灯)になっていませんか？	電源を「切」にして充電してください。	16
	すでに満充電になっていませんか？	そのままお使いください。	15
	同じバッテリーパックを長く使用していませんか？	バッテリーパックの寿命が考えられます。「お客様サービス係」にご相談ください。	63
	極端に寒い所や熱い所ではありませんか？	周囲の温度が5～35℃の環境で充電してください。	15

ディスクモード／SDモード

こんなときは	ここをご確認ください	処置方法	参照ページ
ディスクを再生できない。 ・「ディスクなし」と表示される。 ・「不明なディスク」と表示されたままになる。	保護シートが付いていませんか？	保護シートを取りはずしてください。	11
	本製品で再生できるディスクですか？	本製品で再生できるディスクか確認してください。	20
	ディスクの状態は悪くありませんか？ ディスクの記録面に傷や汚れなどの異常はありませんか？	ディスクの記録面を掃除してください。 ディスクを取り替えてください。	22
	ディスクは正しくセットされていますか？	ディスクの記録面が下を向くようにして、正しくセットしてください。	
	レンズ部が結露していませんか？	2～3時間放置してください。	
「Wrong region code!」と表示される。	リージョンコードは正しいですか？	本製品で再生できるディスクのリージョンコードを確認してください。	21



・BD・DVD・CD・SDカードおよび、接続機器の取扱説明書もよくお読みください。

ディスクモード／SDモード

こんなときは	ここをご確認ください	処置方法	参照ページ
デジタル放送などを録画したDVD-R/RWディスクを再生できない。	ディスクはファイナライズ処理されていますか？	ファイナライズ処理されていないディスクは再生できません。ディスクを記録したレコーダーなどでファイナライズ処理を行ってください。	20
	VRモードで録画しましたか？	VRモード以外でデジタル放送を録画したディスクは、再生できません。	
ボタン操作ができない。	ディスクによっては、特定の操作が禁止されていることがあります。故障ではありません。		
字幕／音声の切り替えができない。	字幕や多重音声記録されていないディスクでは、字幕／音声の切り替えはできません。		35
メディアに保存したファイルが再生できない。	本製品に対応したフォーマット／ファイル形式ですか？	本製品に対応したフォーマット／ファイル形式を再生してください。	21
	傷や汚れはありませんか？	傷や汚れのないメディアを再生してください。記録状態によっては本製品で再生できません。	
BD/DVD再生中に画像が乱れる、または映像や音声途切れる。	早戻しや早送りをした後は、映像が乱れることがあります。DVD-R DLなど2層にまたがって記録されているディスクを再生すると、層の変わり目で映像や音声がとぎれることがあります。		
BD/DVDとCDで音量がちがう。	一般的にBD/DVDよりもCDの方が記録レベルが高いため、CDの方が比較的大音量となります。		
SDカードを認識できない。	SDカードによっては本製品で正しく認識できない場合があります。他のメーカーや容量の違うSDカードでお試してください。		20
	SDカードがしっかりと挿入されていますか？	「カチッ」と音がするまでSDカードを差し込んでください。	23
	SDXCカードではありませんか？	SDXCカードには対応していません。	20

テレビモード

こんなときは	ここをご確認ください	処置方法	参照ページ
<ul style="list-style-type: none"> 画質が粗い。 画面がちらつく。 	ワンセグ放送は携帯機器向けの放送のため、画質が粗かったり、ちらついたりすることがあります。	故障ではありません。	
音声多重切替しても音声が変わらない。	音声多重に対応していない番組ではありませんか？	音声多重に対応していない番組でないと通常のステレオ放送のため切り替わりません。	45

テレビモード

こんなときは	ここをご確認ください	処置方法	参照ページ
<ul style="list-style-type: none"> ワンセグ放送の映像や音声途切れやすい。 受信できない。 	電波が届きにくい建物内・地下・トンネル内などにいませんか？	電波の届きやすい窓の近く・見通しの良い場所・電波塔から障害物の少ない場所・高い場所などで受信を行ってください。	43
	お使いの地域でワンセグ放送が行われていますか？	ワンセグ放送が行われていないまたは、電波の届かない地域や場所では、ワンセグ放送を受信できません。	50
	本体・ロッドアンテナを適切な方向に向けていますか？	画面右上のアンテナのマークを見ながら、本体・ロッドアンテナの向きを調整してください。	38 43
	受信状態が悪い場合、クリップ付防滴アンテナケーブル(別売品)を使用すると改善する場合があります。		64
	本製品の近くでデジタル機器(パソコン、テレビ、レコーダーなど)を使っていますか？	他のデジタル機器(パソコン、テレビ、レコーダーなど)から電波の影響を受け、受信が不安定になることがあります。他のデジタル機器から離してお使いください。	
字幕が表示されません。	字幕情報のない番組ではありませんか？	字幕に対応した番組でないと字幕は表示されません。	45
	字幕設定がオフになっていませんか？	字幕設定をオンにしてください。	45

リモコン

こんなときは	ここをご確認ください	処置方法	参照ページ
<ul style="list-style-type: none"> リモコンで操作できない。 リモコンの効きが悪い。 	リモコンの赤外線発光部を本体のリモコン受光部に向けて操作していますか？	リモコン受光部に向けて操作してください。	19
	本体から遠いところでリモコン操作をしていませんか？	本体から3mの範囲内で操作を行ってください。	19
	リモコンと本体の間に障害物がありますか？	障害物を取り除いてください。	19
	本体のリモコン受光部に、蛍光灯や直射日光などの強い光が当たっていませんか？	本体の向きを変えるなどして、リモコン受光部に強い光が当たらないようにしてください。	19
	リモコンの電池が消耗していませんか？	新しい電池に交換してください。	13
	リモコンの電池が正しい方向にセットされていますか？	電池の極性をご確認の上、正しくセットしなおしてください。	13

その他

こんなときは	ここをご確認ください	処置方法	参照ページ
他のデジタル機器やテレビに雑音が出る。音声・映像が途切れる。	他のデジタル機器やテレビが本製品の近くありませんか？	他のデジタル機器やテレビを本製品から離して使用してください。	
スピーカーから音が出ない。	音量が下がっていませんか？	音量を調節してください。	18
	ヘッドホン端子にヘッドホンが接続されていませんか？	ヘッドホンをはずしてください。	18
スピーカーの音が小さい。	スピーカー部分に水滴がついていませんか？	タオルなどで水滴を取り除いてください。	
ヘッドホンから音が出ない。音声途切れる。異音がある。	ヘッドホンのプラグがヘッドホン端子にしっかり接続されていますか？	ヘッドホンのプラグをヘッドホン端子に正しく接続してください。	18
HDMI出力端子に接続した機器から映像や音声が正常に出ない。映像が途切れる。	テレビモードではありませんか？	テレビモードの映像や音声は、HDMI出力端子から出力されません。	57
	HDMIケーブルの接続は確実ですか？	HDMIケーブルのプラグがしっかり差し込まれているか確認してください。	
	機器の入力は正しいですか？	機器の入力を切り替えてください。	53 54
	本体の設定と機器の設定は一致していますか？	本体の設定および機器の設定を確認してください。	
	本製品と機器はHDMIケーブルで直接接続していますか？	機器とは直接接続してください。分配器やセレクターなどを使用すると、正しく映らないことがあります。	
	機器の入力がDVI端子ではありませんか？	DVI端子への接続には対応していません。	
	解消されない時は、以下を試してください。 (1) 本体の電源を入れ直す。 (2) 機器の電源を入れ直す。 (3) 本体・機器の電源を切った後、HDMIケーブルを差し直す。		
本体が正常に動作しない。	静電気などにより誤動作をしていることが考えられます。電源や主電源を入れなおしてください。		
画面に「開く」と表示されている。	ディスクカバーが開いていませんか？	ディスクカバーを閉めてください。	11

バッテリーパックの交換

バッテリーパックの取りはずしかた

1 主電源スイッチを「切」にする。

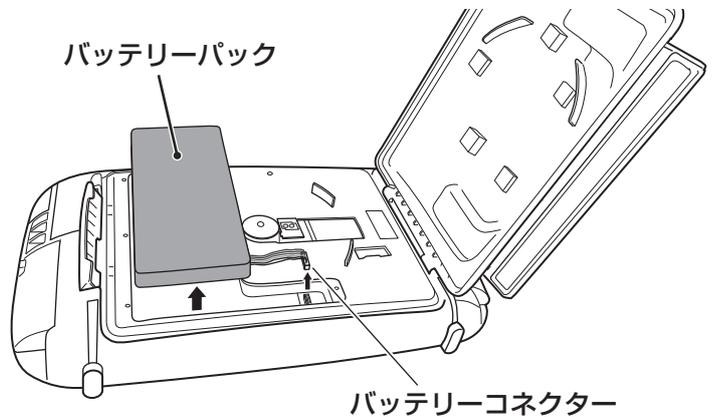
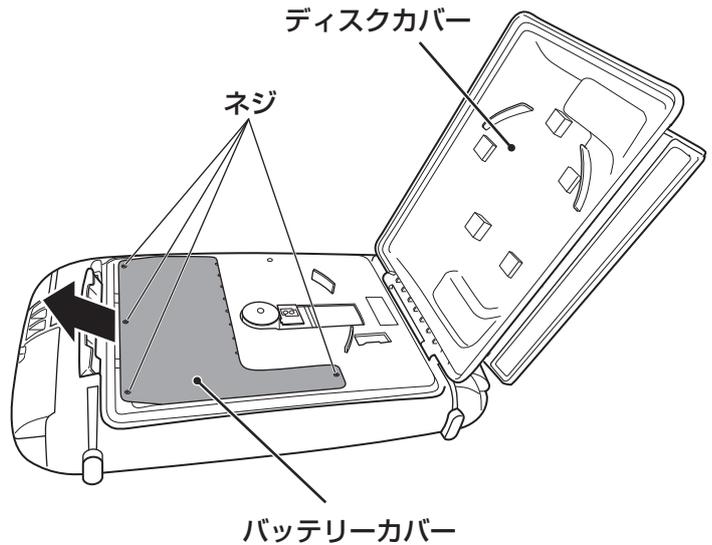
2 ディスクカバーを開く。

3 バッテリーカバーのネジをはずす。

4 バッテリーカバーを横にスライドさせて取りはずす。

5 バッテリーコネクタを端子台からはずす。

6 バッテリーパックを取り出す。



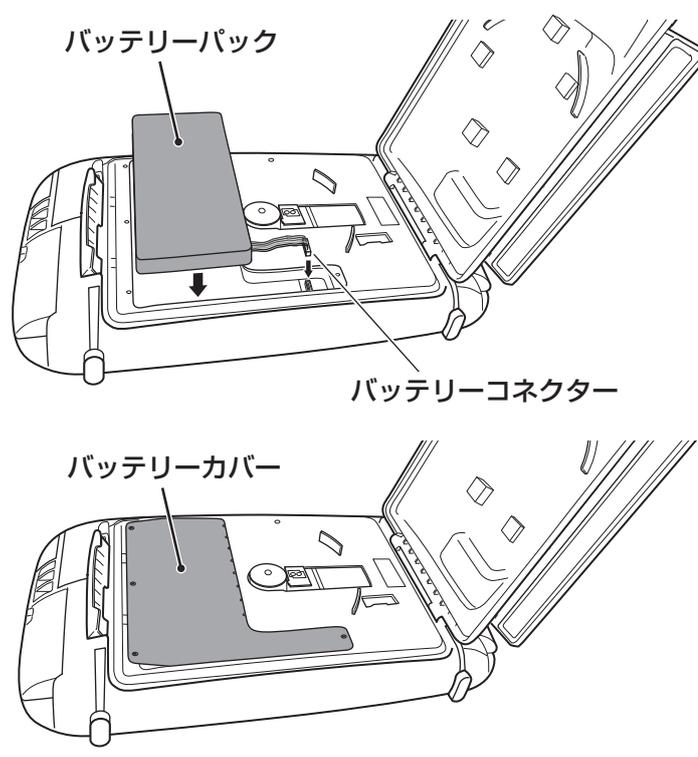
バッテリーパックの処理について取りはずしたバッテリーパック (リチウムイオン充電電池) は、端子部にテープなどを貼って、お近くのリサイクル協力店へお持ちください。

⚠ 注意

- ディスクカバーを開く際は、必ず本体の水気を取り除き、乾いた手で行ってください。
- 本体がバッテリーパックで動作しなくなった (放電した) ことを確認してバッテリーパックを取りはずしてください。

バッテリーパックの取付けかた

- 1 バッテリーコネクタを端子台に差し込む。
- 2 バッテリーを取付ける。
- 3 バッテリーカバーを取付けて、ネジをしっかりと締める。



バッテリーパック交換について

- 本体に内蔵されているバッテリーパックは、充放電を繰り返すと、容量が低下します。充放電可能な回数は周囲温度や使用時間などで変わります。
- 充電しても使用時間が短かったり、電源が入らないときは、バッテリーパックの寿命です。新しいバッテリーパックをお買い求めください。バッテリーパックの購入については「お客様サービス係」までご相談ください。バッテリーパックは消耗品ですので、保証期間内でも無料修理の適用外となります。

製造番号	製品名	価格(送料別)
VW-BA40LP	バッテリーパック(1個)	5,775円(本体価格5,500円)

(2012年11月現在の価格です。変更することもあります。)

消費税法の改正により、消費税相当額を含んだ支払総額で価格を表示しています。

消費税は平成16年4月現在の税率に基づいて計算されています。

⚠ 注意

- バッテリーカバーが正しく取付けられていないと、ディスクを傷つける恐れがあります。
- ディスクカバーを開く際は、必ず本体の水気を取り除き、乾いた手で行ってください。
- バッテリーパックを交換する、または本製品を廃棄するとき以外はバッテリーカバーを開けないでください。

別売品

別売品の申し込みかた

別売品として以下のものをご用意しています。

付属の申し込みハガキをご利用いただくか、直接「お客様サービス係」までお問い合わせください。

製造番号	製品名	価格(送料別)
VL-AF25	クリップ付防滴アンテナケーブル	5,250円(本体価格5,000円)

本製品を廃棄するとき



本製品を廃棄する場合はバッテリーパックを取りはずし、地方自治体の指示(条例)に従ってください。

取りはずした使用済みバッテリーパックは、貴重な資源を守るために廃棄しないで充電式電池リサイクル協力店にお持ちになり、リサイクルにご協力ください。

バッテリーパックに使用しているリチウムイオン電池は、リサイクル可能な貴重な資源です。

お手入れ

お手入れは、必ず主電源スイッチを「切」にしてからおこなってください。

- 本体の汚れは、乾いたやわらかい布でふいてください。
- 汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤少量をやわらかい布に浸して、よくしぼってふき、そのあと乾いた布でふきとるとききれいになります。
- シンナー・ベンジン・スプレー式クリーナー類では絶対にふかないでください。
- ディスクカバーやジャックカバーの内部に水は入ったときは、ただちに「お客様サービス係」にご相談ください。

〒959-0292 新潟県燕市吉田西太田2084-2
ツインバード工業(株)「お客様サービス係」
☎ 0120-337-455
FAX 0256-93-1077
(土・日・祝日を除く 9:00~17:00)

消費税法の改正により、消費税相当額を含んだ支払総額で価格を表示しています。

消費税は平成16年4月現在の税率に基づいて計算されています。

アフターサービス

1. 保証書

- 裏表紙に添付しています。
- 保証書は「お買い上げ日」と「販売店名」の記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
- 保証書をよくお読みになり大切に保管してください。

2. 保証期間

お買い上げ日から1年間です。(ただし、バッテリーパックは除く。)
なお、保証期間中でも有料修理になることがありますので保証書をよくお読みください。

3. 修理を依頼される時

取扱説明書の内容をお確かめいただき、なお異常があるときは電源プラグを抜いてからお買い上げの販売店または「お客様サービス係」に修理をご相談ください。

- 保証期間中の修理
保証書の規定により無料修理します。製品に保証書を添えてお買い上げの販売店または「お客様サービス係」までお申し出ください。
- 保証期間がすぎている修理
修理により使用できる製品は、お客様のご要望により有料で修理させていただきます。お買い上げの販売店または「お客様サービス係」にご相談ください。

4. 補修用性能部品の最低保有期間

- このポータブル防水ブルーレイディスク™プレーヤーの補修用性能部品の保有期間は製造打切後8年です。
- 性能部品とはその製品の機能を保持するために必要な部品です。

5. アフターサービスについてご不明の場合

お買い上げの販売店または「お客様サービス係」にお問い合わせください。

〈修理料金のしくみ〉

修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

〈修理部品について〉

修理部品は、部品共有化のため、一部仕様や外観色などを変更する場合があります。

技術料	故障した製品の修理および部品交換などの作業にかかる料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

 <p>愛情点検</p>	★長年ご使用のポータブル防水ブルーレイディスク™プレーヤーの点検を！	
	<p>ご使用の際このようなことはありませんか。</p>	<ul style="list-style-type: none">●ACアダプターやプラグが異常に熱くなる。●コードを動かすと通電したりしなかったりする。●こげくさい臭いがする。●ACアダプターに深いキズや変形がある。●電池から液もれしている。●いつもより、電池が熱くなっている。●電池の端子部にさびが発生している。●映像や音声が出ないことがある。●内部に水や異物が入った。●その他の異常、故障がある。
	<p>ご使用中</p>	<p>故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグをはずし、必ず販売店にご連絡ください。点検・修理に要する費用などは販売店にご相談ください。</p>

仕様

本体部

防 水 仕 様	JIS IPX7相当*1	
電 源	専用ACアダプター(付属)	AC100V 50/60Hz
	専用バッテリーパック(内蔵)	リチウムイオン充電電池
消 費 電 力	ブルーレイディスク再生時(ACアダプター)	約15.0W
	テレビ受信時(ACアダプター)	約7.5W
	バッテリーパック充電時(ACアダプター)	約12.0W
製 品 質 量 (約)	2.0kg (バッテリーパックを含む)	
製 品 寸 法 (約)	幅320×奥行59×高さ190mm (ハンドル部含まず)	
ス ピ ー カ ー	φ36mm×2	
実 用 最 大 出 力	400mW+400mW	
使 用 温 度 範 囲	5℃～35℃	
保 存 温 度 範 囲	-10℃～50℃	
連 続 使 用 時 間 (約) (新品のバッテリーパック で、満充電で使用)*2	ディスク再生時	3時間
	テレビ受信時	4時間
充 電 時 間	最大5時間	
接 続 端 子	ヘッドホン端子(φ3.5mmステレオミニジャック)	
	HDMI出力端子	
	外部電源端子(DC9V JEITA統一規格電圧区分3)	

モニター仕様

画 面 サ イ ズ	9V型(横198×縦111mm)
表 示 方 式	カラーフィルター付透過型TN液晶パネル
駆 動 方 式	TFTアクティブマトリックス駆動方式
画 素 数	横800×縦480*3
使 用 光 源	LED

ディスクモード仕様

対 応 メ デ ィ ア*4	BDビデオ、BD-RE、BD-R、 DVDビデオ、DVD-R/RW (VRモード、ビデオモード) 音楽CD、CD-R/RW (CD-DA、MP3、JPEG、MPEG-4*5)
信 号 方 式	NTSC方式
使 用 レ ー ザ ー	半導体レーザー
対 応 音 声 方 式	DTS、ドルビーデジタル、リニアPCM

SDモード仕様

対 応 フ ァ イ ル 形 式	MP3、JPEG、MPEG-4*5
対 応 容 量	SDメモリーカード最大2GB SDHCメモリーカード最大32GB

テレビモード仕様

受信放送	ISDB-T ワンセグ放送
受信チャンネル	UHF 13~62ch

付属品

リモコン	防水仕様	JIS IPX7相当*1
	使用電源	単4形電池 2本
	製品質量(約)	84g(電池含まず)
	製品寸法(約)	幅50×厚さ27×高さ150mm
専用ACアダプター	防水仕様	非防水構造
	定格入力	AC100V 50/60Hz
	定格出力	DC9V 2.5A
	コード長	約1.5m
リモコン用単4形マンガン乾電池(2本)		
申し込みハガキ・取扱説明書(保証書付)		

- *1 定められた条件で水中に没しても内部に水が入らないもの。
- *2 使用時間は周囲温度20℃で連続動作させた場合の目安です。使用状況(音量、明るさ等)や周囲温度により変動します。バッテリーパックは使用と充電を繰り返すと使用時間が短くなります。
- *3 液晶パネルは非常に高度な技術で作られており、99.99%以上の有効画素数がありますが0.01%以下の画素欠けや常時点灯するものがありますのであらかじめご了承ください。
- *4 ディスクの特性や記録状態によっては再生できない場合があります。
- *5 「DivX」には対応していません。
- この製品は、日本国内用に設計・販売されています。電源電圧や周波数の異なる国では使用できません。海外での修理や製品販売などのアフターサービスも対象外となります。

This product is licensed under the AVC Patent Portfolio License for the personal and non-commercial use of a consumer to (i) encode video in compliance with the AVC Standard ("AVC Video") and/or (ii) decode AVC video that was encoded by a consumer engaged in a personal and non-commercial activity and/or was obtained from a video provider licensed to provide AVC Video. No license is granted or shall be implied for any other use. Additional information may be obtained from MPEG LA, L.L.C.

See <http://www.mpegla.com>

本製品は、AVC特許ポートフォリオ・ライセンスに基づき、消費者の個人的かつ非商業目的での使用に対して次に挙げる用途についてライセンスを許諾されています。

- (i) AVC標準に適合したやり方でエンコードすること(「AVC映像」)、および/または
- (ii) 消費者の個人的かつ非商業的活動においてエンコードされたAVC映像をデコードすること、および/またはAVC映像の提供についてライセンス許諾を受けた映像プロバイダーから入手した映像をデコードすること。

前記以外のいかなる用途にもライセンスは許諾されていませんし許諾を暗示されてもいません。より詳しい情報は次のMPEG LAのページから入手できます。 <http://www.mpegla.com>

- 本製品は Rovi Corporation の US 特許およびその他の知的財産権により保護されるコピープロテクション技術を含んでいます。Rovi Corporation のコピープロテクション技術を製品に使用するには Rovi Corporation による許可が必要です。リバースエンジニアリング及び分解は禁止されています。

MEMO

MEMO

ポータブル防水ブルーレイディスク™プレーヤー保証書

形名	BR-J921	※お買い上げ日		保証期間
		年	月	日
※お客様	ご住所	〒 _____ ☎ _____		様方
	フリガナ ご芳名			様
※販売店	住所 店名	〒 _____ ☎ _____		

※印欄にご記入のない場合有効とはなりませんので、必ず記入の有無をご確認ください。
もし、記入がない場合には、直ちにお買い上げの販売店にお申し出ください。本書は、再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。

本書は、保証期間内に取扱説明書、本体貼付ラベルなどの記載内容にしたがって正しいご使用のもとで故障した場合に、本書記載内容にそって無料修理をさせていただくことをお約束するものです。
保証期間内に故障が発生したときは、本書と製品をご持参のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - 誤ったご使用や不当な修理・改造で生じた故障及び損傷。
 - お買い上げ後の落下や輸送などで生じた故障および損傷。
 - 火災、天災地変（地震、風水害、落雷など）、塩害、ガス害、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）で生じた故障および損傷。
 - 本書のご提示がない場合。
 - 本書に、お買い上げ日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書きかえられた場合。
 - 一般家庭用以外（たとえば業務用など）にご使用の場合の故障および損傷。
 - ご使用によるキズ、変色、汚れ、および保管上の不備による損傷。
 - 消耗部品の交換。
- 出張修理をご依頼の場合は、出張に要する実費を申し受けます。
- 本書は、日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
- ご転居の場合は、事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
- ご贈答品などで、本保証書に記入してあるお買い上げ販売店に修理をご依頼できない場合には、「お客様サービス係」へ、ご相談ください。

修理メモ

- お客様にご記入いただいた保証書（個人情報）は、修理・サービスに利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
- この保証書は、本書によって明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または「お客様サービス係」に、お問い合わせください。

TWINBIRD ツインバード工業株式会社

〒959-0292 新潟県燕市吉田西太田2084-2

修理サービスに関するお問い合わせ「お客様サービス係」
☎ (フリーダイヤル) 0120-337-455 FAX (0256) 93-1077
お電話承り時間：平日（月曜～金曜）午前9時～午後5時
ホームページアドレス <http://www.twinbird.jp>

TeX1301B

ご使用上のご注意

ツインバード工業株式会社は、この資料並びにコンテンツの著作権を有しています。この資料並びにコンテンツは、著作権等の法律で保護されており、お客様はこの資料並びにコンテンツに関し下記の条件でのみ利用することができます。

1. お客様は非営利目的に限り、ダウンロード、および使用することができます。
2. お客様がダウンロード、使用するときは、この著作権表示および使用条件を一緒に付す必要があります。
3. お客様はこの資料並びにコンテンツを改変したり、頒布、公衆送信、上映等に利用することはできません。

当社および当社の関係会社は、お客様に対してこの資料並びにコンテンツに関する著作権、特許権、商標権、意匠権およびその他の知的財産権をライセンスするものではありません。並びに資料およびコンテンツの内容についてもいかなる保証をするものでもありません。

またこの資料、並びにコンテンツ内に別の定めがある場合は、当該著作権の表示、使用条件を遵守する必要があります。

※このコンテンツはWeb上での使用を前提とし再編集を加えているため、必ずしも製品添付の取扱説明書と同一ではありません。特にページ順は編集上、入れ替えている場合があります。

※この資料並びにコンテンツの内容は、それぞれの商品の発売時点のものです。

※デザイン、仕様は商品改良のため予告なく変更する場合があります。